

# 18歳意識調査

「第26回 - 学校教育と9月入学 -」詳細版

---

日本財団 2020年6月30日

# 目次

調査概要	3
休校により、もっとも困ったこと	5
休校により、もっとも困ったこと 回答理由	6
今後の部活動の大会をどうすべきだと思うか	8
今後の部活動の大会をどうすべきだと思うか 回答理由	9
休校措置により教育格差を感じたか	11
休校措置により教育格差を感じたか 回答理由	12
休校による学習遅れの打開策	14
9月入学の導入について	15
9月入学の導入 賛成理由	16
9月入学の導入 反対理由	17
9月入学を導入する場合に必要な議論	18
9月入学を導入する場合に相応しいと思う案	19
9月入学を導入する場合に相応しいと思う案 回答理由	20
「小学0年生」の導入について	22
「小学0年生」の導入について 回答理由	23
学習時間等を確保するための対策	25
外出制限が行われた場合の学習環境	26
取り入れるべき教育制度	35
学校教育はどのように変わるべきか	36

# 調査概要 「18歳意識調査」 -学校教育と9月入学-

**調査対象** 全国の17歳～19歳男女

**回答数** 1000  
※下記の割付にて回収

	17歳	18歳	19歳	計
男性	166	167	167	500
女性	166	167	167	500
計	332	334	334	1000

**調査除外** 下記の関係者は調査から除外  
印刷業・出版業/マスコミ・メディア関連/  
情報提供サービス・調査業/広告業

**実施期間** 2020年5月26日（火）～5月28日（木）

**調査手法** インターネット調査

※注記：本編の図表の数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とはならない。

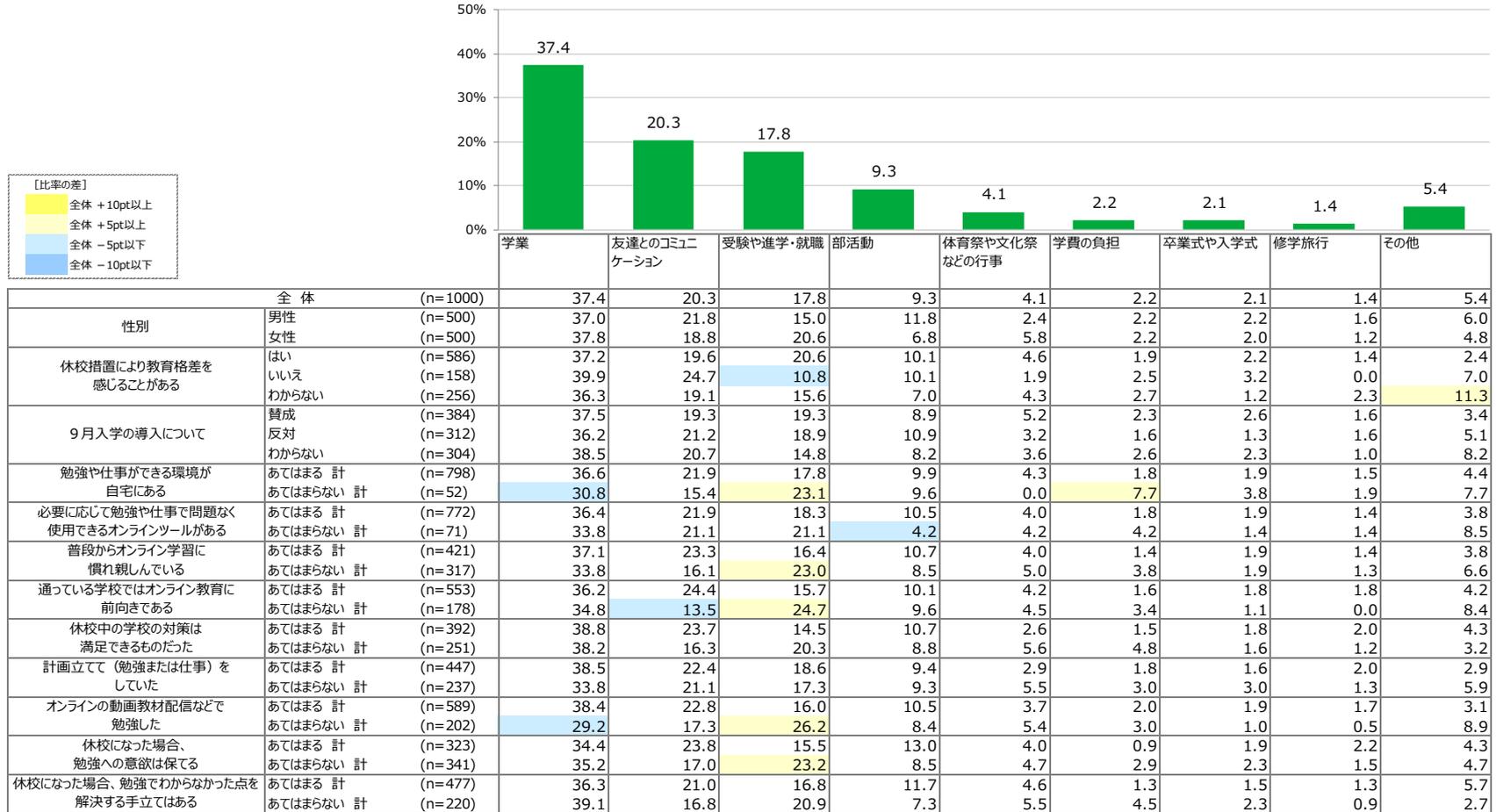
# 詳細

---

# 休校により、もっとも困ったこと

- 休校により、もっとも困ったことは「学業」（37.4%）が最多。
- 次いで「友達とのコミュニケーション」（20.3%）、「受験や進学・就職」（17.8%）と続く。

Q 休校により、あなたがもっとも困ったことを以下からお選びください。（単一回答）



# 休校により、もっとも困ったこと 回答理由 1/2

- 「学業」と回答した理由は「実際に大学で講義を受けることができず、対面に比べて定着力の低下を感じるから」「実技・実習を中心に行う専門的な授業が多いため、リモートワークでは不十分な点が多いため」などオンライン授業による学習の遅れの不安が目立つ。また「ネット環境がわるく授業が受けにくい」「家にいると、勉強時間が決まっていなくて、サボってしまうからです」など、自宅での学習環境や学習意欲に関することも多く挙げられた。
- 「友達とのコミュニケーション」の理由は「大学に入学してもまだ新しい友達が出来ないことと、サークルの紹介がなくなってしまったため」など新しい環境で人間関係が作れないことへの不安や、「友達と会って話してこそその学校生活だから」「仲の良い友人と会えず、気持ちがとても暗くなりました」など友人と会えないことによる寂しさなどが挙げられた。
- 「受験や進学・就職」の理由は「受験が延期になったら困るから」「就職については先行きが不透明で不安だから」などこの先の不透明さへの不安の声や、「今年度受験を控える身で、学校や塾の授業体制が大きく変わり、カリキュラムの実施状況にも多大な影響が及んだから」など受験勉強に影響が及んだという回答が見られた。

(前問：休校により、あなたがもっとも困ったことを以下からお選びください。)

Q 前問でお答えになった理由をご記入ください。(自由回答抜粋・原文のまま掲載)

(「学業」：n=374/「友達とのコミュニケーション」：n=203/「受験や進学・就職」：n=178)

## 「学業」回答理由

- 大学に入学したのに、実際に大学で講義を受けることができず、対面に比べて定着力の低下を感じるから。(男性)
- ネット環境がわるく授業が受けにくい(女性)
- 家にいると、勉強時間が決まっていなくて、サボってしまうからです。(女性)
- 初のオンライン授業に戸惑った(女性)
- 実技科目が多いのでオンラインではなかなか授業ができないから(女性)
- 勉強して質問したいことがあっても先生に訊くことができないから。(女性)
- 学校のおかげで勉強に対するやる気があったのでやはり家庭学習ではあまりやる気が出なかった(男性)
- オンライン授業は実際の対面の授業より、情報がしっかり入ってこないから(男性)
- やはり映像授業だと普段授業とは違い、臨場感、緊張感がないため、授業に集中を続けることが非常に難しいから。(男性)
- この時期に学ぶべき学問が学べていない(男性)
- オンライン授業に使えるパソコンがなかったから。(女性)
- 実技・実習を中心に行う専門的な授業が多いため、リモートワークでは不十分な点が多いため。(女性)

## 「友達とのコミュニケーション」回答理由

- 大学に、知り合いが少ないので友達を作りたいが、その機会もないまま大学が始まってしまった(男性)
- 大学進学で右も左もわからず、だれに相談していいのかわからなかったから(男性)
- 友達と会って話してこそその学校生活だから。(男性)
- 大学に入学してもまだ新しい友達が出来ないことと、サークルの紹介がなくなってしまったため。(男性)
- 仲の良い友人と会えず、気持ちがとても暗くなりました。(女性)
- 会う機会が単純に減った(男性)
- 新しい友達が増えない(女性)
- 新入生のため学業やアルバイトのことなど同級生や上級生に相談したかったが、直接会うことが出来ずそれが困難になったから。(男性)
- コミュニケーションを直接取れないのはきつい(男性)
- 友人に直接会えないから遊ぶことが出来ない(男性)
- 大学生になったのに友達が作れない状況だから(男性)
- 友達というのが1番楽しいから(男性)
- 休校になると、友達と会うことがなくなり、友達と話せなくなるため寂しいしストレスに繋がります。(女性)

## 「受験や進学・就職」回答理由

- 受験が延期になったら困るから。(男性)
- 就職については先行きが不透明で不安だから。(男性)
- 今年度受験を控える身で、学校や塾の授業体制が大きく変わり、カリキュラムの実施状況にも多大な影響が及んだから。(男性)
- ちょうど進学や就職の年齢なので休校になると受験や就職活動に影響が出る(男性)
- 就活がストップしてしまっているから(女性)
- 海外の大学に進学予定のため、ビザや家探しなどスムーズに行かない。渡航できるかもわからない。(女性)
- 受験勉強の進度に差がでる。オンライン授業もなく課題がたくさん出ただけなので、ただ課題をこなすだけになってしまった気がするから(女性)
- 私は高校3年生なので自分の進路が気になるため(男性)
- 他人からのアドバイスが得られない(男性)
- オンライン授業も不完全な状態で、本来受けるべき面談や受験向けの講座がほぼできていないから。(男性)
- 先生たちと一緒に進学の準備をする必要があるから(男性)
- 就職活動で県外に行けない。希望の業種が求人を出していない。(女性)
- オープンキャンパスがなくなって、学校の雰囲気などを詳しく知ることが出来なくなったこと。受験勉強が大変なこと。(女性)

## 【休校により、あなたがもっとも困ったこと 回答理由「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 [https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen\\_survey/](https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/)

# 休校により、もっとも困ったこと 回答理由 2/2

- 「部活動」については「練習ができない、大会がなくなった」「部活動ができなくなったことで、筋力や体力が衰えた。今までの練習で積み重ねてきたものが台無しになってしまった気がしているから」「活動出来なくなったり、目標が無くなってしまったから」など、大会が中止や延期になったことで夢や目標としていたものがなくなったこと、練習ができなくなってしまったことが理由として挙げられた。
- 「体育祭や文化祭などの行事」「修学旅行」の理由は「大事な学校行事がなくなってしまうのは高校生活の楽しみが一つ消えてしまうから」「1番楽しみにしているイベントだから」など、楽しみにしていた高校生活最後の行事がなくなってしまうことへの寂しさや残念さが見受けられた。
- 「学費の負担」の理由は「オンライン授業で質が低下している気がするから」「実習の授業が受けられないため施設管理費分を返して欲しいと思った為」など、払っている学費に見合った授業が受けられていないという意見や、オンライン授業への対応のために設備を整える必要があったことなどが挙がる。
- 「卒業式や入学式」の理由は、「楽しみにしていたのに入学式がなくなったのは精神的に大変しんどかったから」「節目だからちゃんと行いたかった」など。

(前問：休校により、あなたがもっとも困ったことを以下からお選びください。)

Q 前問でお答えになった理由をご記入ください。(自由回答抜粋・原文のまま掲載)

(「部活動」：n=93 / 「体育祭や文化祭などの行事」：n=41 / 「学費の負担」：n=22 / 「卒業式や入学式」：n=21 / 「修学旅行」：n=14)

## 「部活動」回答理由

- プロになるためにいい環境だったけど、その機会を奪われてしまったから。(男性)
- 部活ができなくて運動する機会が減ったから(男性)
- 練習ができない、大会がなくなった(男性)
- 自宅で自主トレするのもにも限度があるから。(男性)
- 部活をやっているほとんどの大会が中止延期になりモチベーションが下がっている。集合して練習することもできないから。(男性)
- 練習も試合もできない状況になったから(男性)
- 春の大会と夏の甲子園が中止になったから。(男性)
- 大会への申し込み期限等が迫ったりしているが何もできないため(男性)
- 練習できないため(男性)
- 夢が消えた(男性)
- 活動出来なくなったり、目標が無くなってしまったから。(男性)
- インターハイや甲子園などの目指してた試合が出来なくなったから(女性)
- 部活動ができなくなったことで、筋力や体力が衰えた。今までの練習で積み重ねてきたものが台無しになってしまった気がしているから。(女性)

## 「体育祭や文化祭などの行事」回答理由

- 大事な学校行事がなくなってしまうのは高校生活の楽しみが一つ消えてしまうから(男性)
- 高校生最後の行事が無くなったから(女性)
- 思い出作りがなくなったから(女性)
- 人生で最後の体育祭がなくなったから(女性)
- 学校が楽しみもなくなったただ勉強させられるだけの場所になってしまったから。(男性)
- 高校生活最後の学校行事だったから(男性)
- 人生最後の思い出がなくなったから。(女性)
- 最後の体育祭は絶対にやりたかったし、1番楽しみにしてたから。(女性)

## 「学費の負担」回答理由

- 学費に見合った学習ができない(男性)
- オンライン授業に切り替わり設備を整える必要があったから。(男性)
- ウェブ授業の為、対面授業との違いが大きい。実習の授業が受けられないため施設管理費分を返して欲しいと思った為(女性)
- オンライン授業で質が低下している気がするから(男性)
- 休校なのに高い学費を払わなきゃ行けないのはすごい無駄にしてる気分です(女性)
- 学費が無駄になる(女性)

## 「卒業式や入学式」回答理由

- 私は、コロナウイルスのせいで、卒業式をすることができませんでした。コロナが増い。(男性)
- 卒業式は短時間で終わってしまい、入学式は中止になったから。(男性)
- せっかく憧れの第一志望の大学に入学でき、楽しみにしていたのに入学式がなくなったのは精神的に大変しんどかったから。(男性)
- 入学式やりたかった(女性)
- 入学式に合わせて上京したが、結局入学式が中止になった。(男性)
- 節目だからちゃんと行いたかった(女性)

## 「修学旅行」回答理由

- 1番楽しみにしているイベントだから(男性)
- 学生生活で1番の楽しみだから(男性)
- 3月の修学旅行が中止になったから(女性)
- 高校生活最後の修学旅行が無くなってしまい、とても残念に思っているから。(女性)

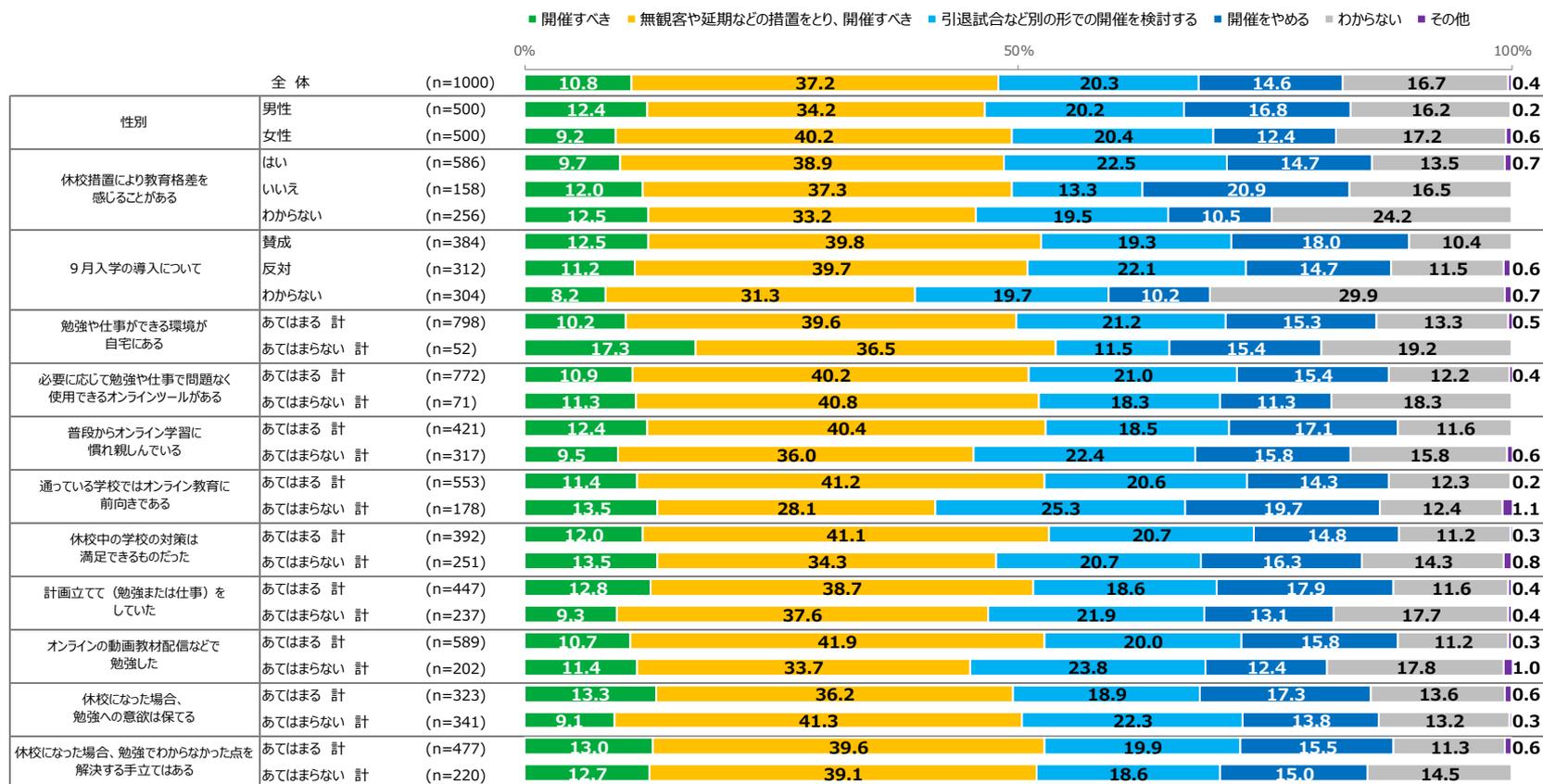
## 【休校により、あなたがもっとも困ったこと 回答理由「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 [https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen\\_survey/](https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/)

# 今後の部活動の大会をどうすべきだと思うか

- 「無観客や延期などの措置をとり、開催すべき」が最も多く、37.2%。「引退試合など別の形での開催を検討する」が20.3%。
- 「開催すべき」（10.8%）も含めると、68.3%が何らかの形で開催すべきであると考えている。

Q 今後に予定される部活動の大会をどうすべきだと思いますか。



# 今後の部活動の大会をどうすべきだと思うか 回答理由 1/2

- 何らかの形で開催すべきと回答した理由として、「これまで一生懸命やってきたのになくなるとなると、悔しい」「練習してきたから大会で発揮したい」「そこまで大きな大会ではなくていいからなにかしら引退試合が欲しいという気持ちがあるから」など当事者視点の意見、「人を極力減らして、感染予防を徹底すれば開催は可能だと思う」などコロナ感染対策を行った上で実施すべきという意見、「部活動を一生懸命頑張りたい気持ちはあるはず。その気持ちを尊重してあげたい」「最後の大会に向けて頑張ってきた人達が報われて欲しいから」など開催を応援したい第三者の意見が挙げられた。

(前問：今後に予定される部活動の大会をどうすべきだと思いますか。)

Q 前問でお答えになった理由をご記入ください。(自由回答抜粋・原文のまま掲載)

(「開催すべき」：n=108/「無観客や延期などの措置をとり、開催すべき」：n=372/「引退試合など別の形での開催を検討する」：n=203)

## 当事者視点の意見

### 「開催すべき」回答理由

- これまで一生懸命やってきたのになくなるとなると、悔しい (男性)
- 大会が学生の部活動の全てで全員大会に向けて練習しているから (男性)
- 今まで頑張ってきたのに何もせず終わるのは嫌だ、プロ野球は開催されて、甲子園や他の部活の大会はやらないなんておかしい。プロが優遇されてるのは納得がいかない (女性)

### 「無観客や延期などの措置をとり、開催すべき」回答理由

- 不完全燃焼で終えたくないから (男性)
- ここまで頑張ってきたのになくなってしまふのは辛いから (女性)
- 練習してきたから大会で発揮したい (女性)

### 「引退試合など別の形での開催を検討する」回答理由

- 息抜きや趣味程度の人もいるが、特に野球などは小さいから甲子園などを目指して頑張ってきた人もいるのに、この高3になったとたんコロナのせいで試合も、出来ずに終わってしまうのが悲しいから。自分も含めて全高3は部活の引退の区切りができないから。 (男性)
- 自分も今年の夏引退だったが、中止になってしまったので、最後に記録を残したかったから。 (男性)
- 運動部としては最後の部活をしたい。 (女性)
- 自分も部活をしていて今年が最後だったが、そこまで大きな大会ではなくていいからなにかしら引退試合が欲しいという気持ちがあるから (女性)

## コロナ感染対策を行った上で実施すべき

### 「無観客や延期などの措置をとり、開催すべき」回答理由

- しっかりと措置をとった上で開催したほうが良いと感じたから (男性)
- 人を極力減らして、感染予防を徹底すれば開催は可能だと思う (男性)
- 感染者数の減少に応じて、ある程度の対策をとりながらであれば行っても問題ないから。(女性)
- 感染を防止しつつも今までの努力を無駄にしない方がいいから (女性)

## 開催を応援したい第三者の意見

### 「無観客や延期などの措置をとり、開催すべき」回答理由

- やはり、みんな、部活動を一生懸命頑張りたい気持ちはあるはず。その気持ちを尊重してあげたい。(男性)
- 高校野球やインターハイなどそこに出るために全てをかけてやってきたことがなくなるのは良くないことだと思う。また、そこで活躍を将来プロになれたかもしれない人がいたかもしれない、そういう可能性や人生も変わってしまうかもしれないため。(男性)
- AO試験など、部活動の成績で大学に行きたいと考えていた人もいるはずなので、その面を考慮すると開催するべきだと思ったから (女性)
- 無観客でも自分の力を最後に発揮したいと思うだろうから (女性)

### 「引退試合など別の形での開催を検討する」回答理由

- 開催を強行するというのはこの状況では良くできないと思う。しかし、3年近く頑張ってきた部活をここで終わるとするのは悔しい気持ちがあるから (男性)
- 最後の大会に向けて頑張ってきた人達が報われて欲しいから (男性)
- 学生の中にはすべてを部活動に捧げてきた人もいるため、何かしらの措置をとってでも開催してあげてほしいから (女性)

## 【今後の部活動の大会をどうすべきだと思うか 回答理由「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 [https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen\\_survey/](https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/)

# 今後の部活動の大会をどうすべきだと思うか 回答理由 2/2

- 「開催をやめる」と回答した理由は、「たとえ県内だけの大会で、無観客で行ったとしても、選手が会場へ移動する際などの感染のリスクが拭いきれないから」「集団感染の危険がある」など、感染拡大の可能性があるからという理由や、「感染防止のためであることはもちろんだが、自粛期間中は練習を満足に出来ていない部活動が多いと思うので、無理に開催する必要もないと思う」など、練習不足であることを懸念する声が挙がる。
- 「わからない」の理由は、「今の三年生にとっては最後の大会でそれに挑戦できないのはすごく悲しいおもうけど、それで感染が広がったら元も子もない。だからどっちが正解なのかわからない」など、当事者の気持ちも感染リスクへの不安もどちらも理解できるという回答が見られた。

(前問：今後に予定される部活動の大会をどうすべきだと思いますか。)

Q 前問でお答えになった理由をご記入ください。(自由回答抜粋・原文のまま掲載)  
(「開催をやめる」：n=146/「わからない」：n=167)

## 「開催をやめる」回答理由

- たとえ県内だけの大会で、無観客で行ったとしても、選手が会場へ移動する際などの感染のリスクが拭いきれないから。(男性)
- 集団感染の危険がある(男性)
- クラスター感染が起きるのが心配だから。(男性)
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止にはやむを得ないと思うから。(男性)
- 生徒の安全が第一(男性)
- 開催するのがいつなのかにもよるが、中止や延期が妥当だと思う。感染防止のためであることはもちろんだが、自粛期間中は練習を満足に出来ていない部活動が多いと思うので、無理に開催する必要もないと思う。(男性)
- 人の命が第一だから収まるまでは中止でいいと思うから。(男性)
- 今開催されてもクラスターの発生や練習不足による怪我などが多く起こると思うため(女性)

## 「わからない」回答理由

- 今の三年生にとっては最後の大会でそれに挑戦できないのはすごく悲しいおもうけど、それで感染が広がったら元も子もない。だからどっちが正解なのかわからない(男性)
- どちらの意見もわかるから(男性)
- やってほしいけどコロナも怖いしどうしたらいいかわからない(男性)
- 一概には言い難いから。(男性)
- 開催してほしいがコロナの関係もあり一概に決めることはできないから(男性)
- 延期や無観客で開催して欲しいとは思いますが、延期になったら受験生が大変だから開催しない方がいいという両方の気持ちがある(女性)
- 部活動をしたことがないのでわからない。(女性)
- コロナの状況がどうなっていくかわからないから(女性)
- 部活をしていない自分からしたら開催しなくていいと思うが、部活に学生生活を費やしている学生もいるだろうしその人達のことを考えたら無観客開催の方がいいかも知れないけど、人が集まる密集するということは感染リスクが高まることでもあるから、わからない。どうしたらいいのかわからない。(女性)

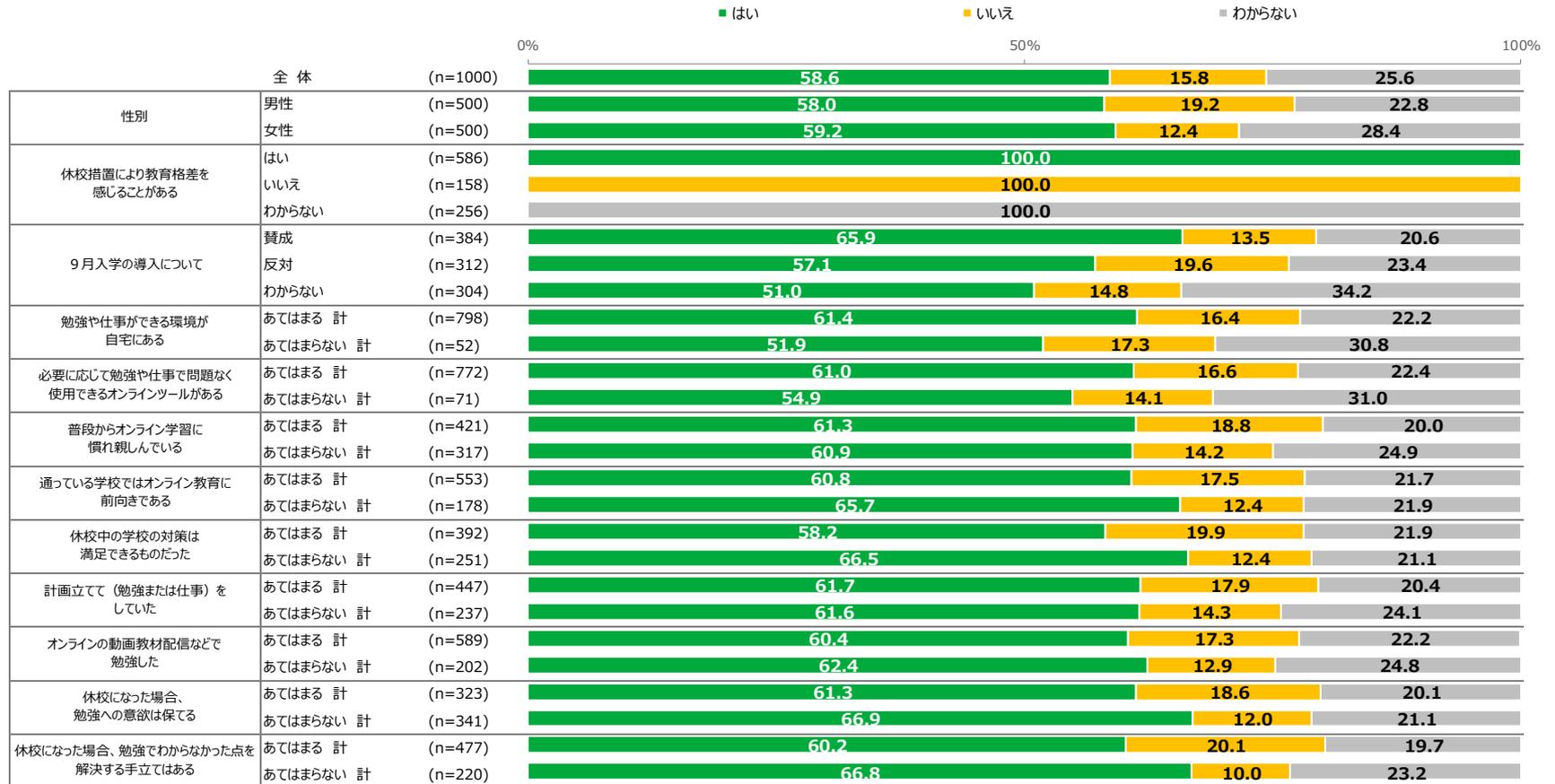
【今後の部活動の大会をどうすべきだと思うか 回答理由「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 [https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen\\_survey/](https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/)

# 休校措置により教育格差を感じたか

- 「はい（＝教育格差を感じることもある）」が58.6%と過半数を占める。

Q 今回の休校措置により、教育格差を感じることがありますか。



# 休校措置により教育格差を感じたか 回答理由 1/2

- 教育格差を感じる理由として、「私立と都立ではオンラインでの授業などで、勉強時間の差が出てしまうと思うから」「同じ公立高校でも、3月からオンライン授業が始まった学校や、5月になってやっと始まった高校があるから」など、オンライン授業の導入期の違いにより格差を感じているという意見が目立つ。
- また、「ネット環境はすべての生徒にはない」「学校がないから、塾に通っている子どもといない子どもとで差が生まれてしまうと思うから」「家で勉強できる環境が整っている必要があるから」という家庭環境による違いで生じる格差の現状を訴える声も多く寄せられた。
- そのほか、「休校が長引いた地域と早急に再開した地域とでは差が開く一方だと思う」「他の大学ではすでに授業開始1ヶ月経っているのにも関わらず、私の大学は昨日始まったような実例があるから」という休校期間による差、「自主的に学習できる生徒とそうでない生徒の差が生じている」「学校以外で学習する習慣がない人は遅れると思う」という自宅での学習習慣や自主的に学習できる人とそうでない人との差など、様々な意見が挙がった。

(前問：今回の休校措置により、教育格差を感じることはありますか。)

Q 前問でお答えになった理由をご記入ください。(自由回答抜粋・原文のまま掲載) (「はい」：n=586)

## オンライン授業の導入期の違い

- 私立と都立ではオンラインでの授業などで、勉強時間の差が出てしまうと思うから。(男性)
- 同じ公立高校でも、3月からオンライン授業が始まった学校や、5月になってやっと始まった高校があるから (女性)
- 私立に通っている人たちはオンライン授業をやっているのに、公立に通う私たちは自分で頑張るしかないから (女性)
- 休校措置がとられても、オンライン授業で知識を増やしていく学校、課題のみ郵送されてくる学校で格差がある (女性)
- オンライン授業が普及していない学校もあるから (男性)
- オンライン授業を進めている高校と進めていない高校などで大きく差が出ていると感じたから (男性)
- 宿題も少ないし、オンライン授業もなく、他校との差を感じたから。(女性)

## 休校期間の差

- 休校が長引いた地域と早急に再開した地域とでは差が開く一方だと思う。(男性)
- 他の大学ではすでに授業開始1ヶ月経っているのにも関わらず、私の大学は昨日始まったような実例があるから (男性)
- 私の学校はまだ学校に行けてないけど、友達の学校は学校で勉強できているから (女性)
- 地域により、学校が再開されてるところとされてないところがあるから。(女性)

## 家庭環境

- ネット環境はすべての生徒にはない (男性)
- 学校がないから、塾に通っている子どもといない子どもとで差が生まれてしまうと思うから。(男性)
- オンライン環境が整っていないと勉強できないから (女性)
- 自宅学習もインターネット環境で大きく変わってしまう (男性)
- 家で勉強できる環境が整っている必要があるから。(男性)
- 各家庭の情報収集能力に歴然とした差があるため。(男性)
- お金があれば塾へ行く (女性)
- 教えてくれる大人(親)が常にいるかないかの差は大きいと思います (女性)
- 私立の学校や塾など家庭での勉強している人としていない人で大きな差ができるから。(女性)

## 自宅学習の習慣

- 勉強方法がわからない方や先生に聞かないとわからない方は一人だとできる人に比べて勉強ができなくなると思う (男性)
- オンラインでの課題配信が中心の学習となっており、自主的に学習できる生徒とそうでない生徒の差が生じている (女性)
- 学校以外で学習する習慣がない人は遅れると思う (女性)

## 【休校措置により教育格差を感じることはある 回答理由「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 [https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen\\_survey/](https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/)

# 休校措置により教育格差を感じたか 回答理由 2/2

- 「教育格差を感じない」または「わからない」とした理由は、「自分で取り返そうと思えばどうとでもなる」「結局主体性があるかないかで自分の勉強の進捗度は変わってくると思うから」など個人次第であるという意見、「どの学校も思うように学習を進められていない」「ほかの学校も同じような状況だから、比べようがない」という、どの学校も同じ状況であるとの意見、「インターネット上で授業が出来るのでそれほど困ることは無い」「格差が起こらないようにオンライン授業があるのだと思うから」などオンラインで授業を受けられているため格差を感じないという意見、「他校のことがよくわからない」「周りのことが全く入ってこないため、わからない」など他校や周りの状況がわからないという回答と、様々な理由が挙げられた。

(前問：今回の休校措置により、教育格差を感じるがありますか。)

Q 前問でお答えになった理由をご記入ください。(自由回答抜粋・原文のまま掲載)  
(「いいえ」：n=158 / 「わからない」：n=256)

## 「いいえ」回答理由

- 自分の環境ではあまり感じない (男性)
- 自分で取り返そうと思えばどうとでもなる。(男性)
- どの学校も思うように学習を進められていない。(男性)
- まわりも休校して差はあまりないから (男性)
- 結局主体性があるかないかで自分の勉強の進捗度は変わってくると思うから。(男性)
- 格差が開いているのは前からだから、コロナとは関係ない。(男性)
- 教育格差を感じることはあるが、それは家庭の経済力や教育者のレベルの違いなどによるもので、休校措置によるものではないと思うから。(男性)
- 自分の大学ではオンライン授業が始まり、アーカイブも残るため皆が同じ授業を受けられるから。(男性)
- まだ格差を感じる機会がない (男性)
- 意欲があればインターネットで一人で勉強はできる (男性)
- 今の時代はインターネット上で授業が出来るのでそれほど困ることは無い (男性)
- オンライン授業でなんとかなっていると思うから。(女性)
- 正直学業は自分次第であるので、自学自習を身につけるためにもオンラインで良いと思う (女性)
- 学校側で提示されているオンライン授業を一通り受けれるから (女性)

## 「わからない」回答理由

- 私の地域はまだ休校解除になっていないため、格差を感じることはないが、オンライン授業等の実施はなかったため今後格差が生まれるかもしれない。(男性)
- 私立についてなんの情報も仕入れていないから (男性)
- 自粛中で周りの情報もあまり入ってこないためわからないから。(男性)
- 教育格差なんてどうか分かるものなのか？一部地域ではリモートでの学習とか動画配信とかで補ったりはするけど、どうなんだろうな。動画で補ってる所ならそんなに出てはないとは思いますが、やるかからないかじゃないかな。(男性)
- 他校のことがよくわからない (男性)
- 周りのことが全く入ってこないため、わからない。(男性)
- ほかの学校も同じような状況だから、比べようがない。(女性)
- わからない (女性)
- 教育格差とはなんでしょうか (女性)
- 格差が起こらないようにオンライン授業があるのだと思うから (女性)
- それぞれの地域の先生方もいろいろ考えて勉強の対策を練ったりして、そこは全国で協力して合わせると思うから (女性)
- みんな同じ状況だとおもうから (女性)
- 他の人と接する機会がないからわからない (女性)
- 勉強するかしないかは各個人次第だと思うから。(女性)

【休校措置により教育格差を感じるがある 回答理由「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 [https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen\\_survey/](https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/)

# 休校による学習遅れの打開策

- 休校による学習遅れの打開策は「オンライン授業を増やす」（52.5%）が最多。次いで「夏休みなどの長期休暇を減らす」（38.8%）、「9月入学の導入で卒業時期を延期する」（25.9%）と続く。
- 9月入学の導入に賛成している層では、「9月入学の導入で卒業時期を延期する」が58.9%と最も高い。

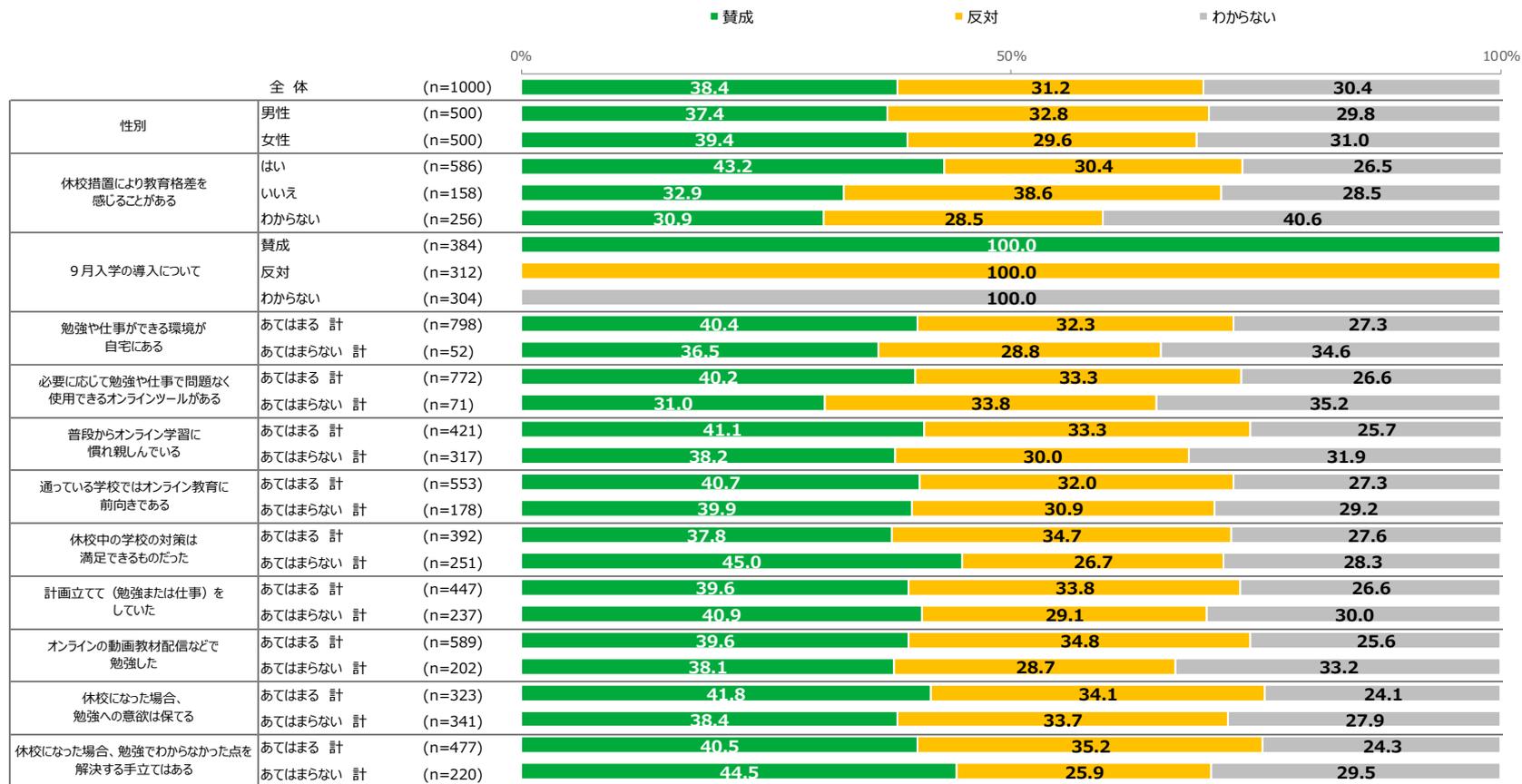
Q 休校による学習遅れが問題になっています。打開策として何が考えられますか。（複数回答）



# 9月入学の導入について

- 9月入学の導入について、「賛成」38.4%、「反対」31.2%と、「賛成」が「反対」をやや上回る。
- 「わからない」も30%を超えており、意見が分かれた。

Q 9月入学の導入についてどう思いますか。

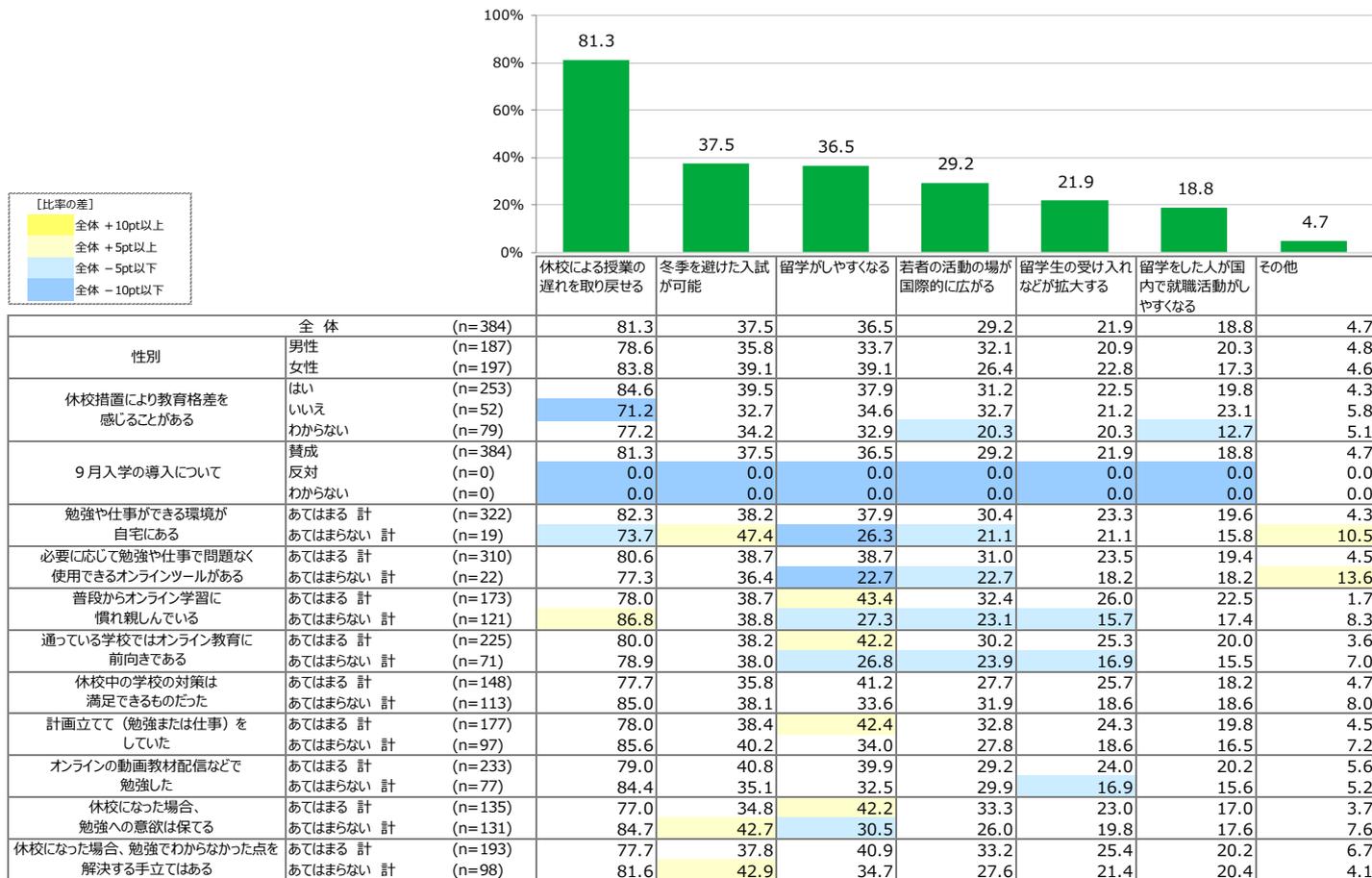


# 9月入学の導入 賛成理由

- 「賛成」の理由として「休校による授業の遅れを取り戻せる」（81.3%）が最多で、2位以下に大差をつける。
- 次いで「冬季を避けた入試が可能」（37.5%）、「留学がしやすくなる」（36.5%）と続く。

## ■「賛成」回答者

Q 9月入学の導入に「賛成」の理由を、以下から選択してください。（複数回答）

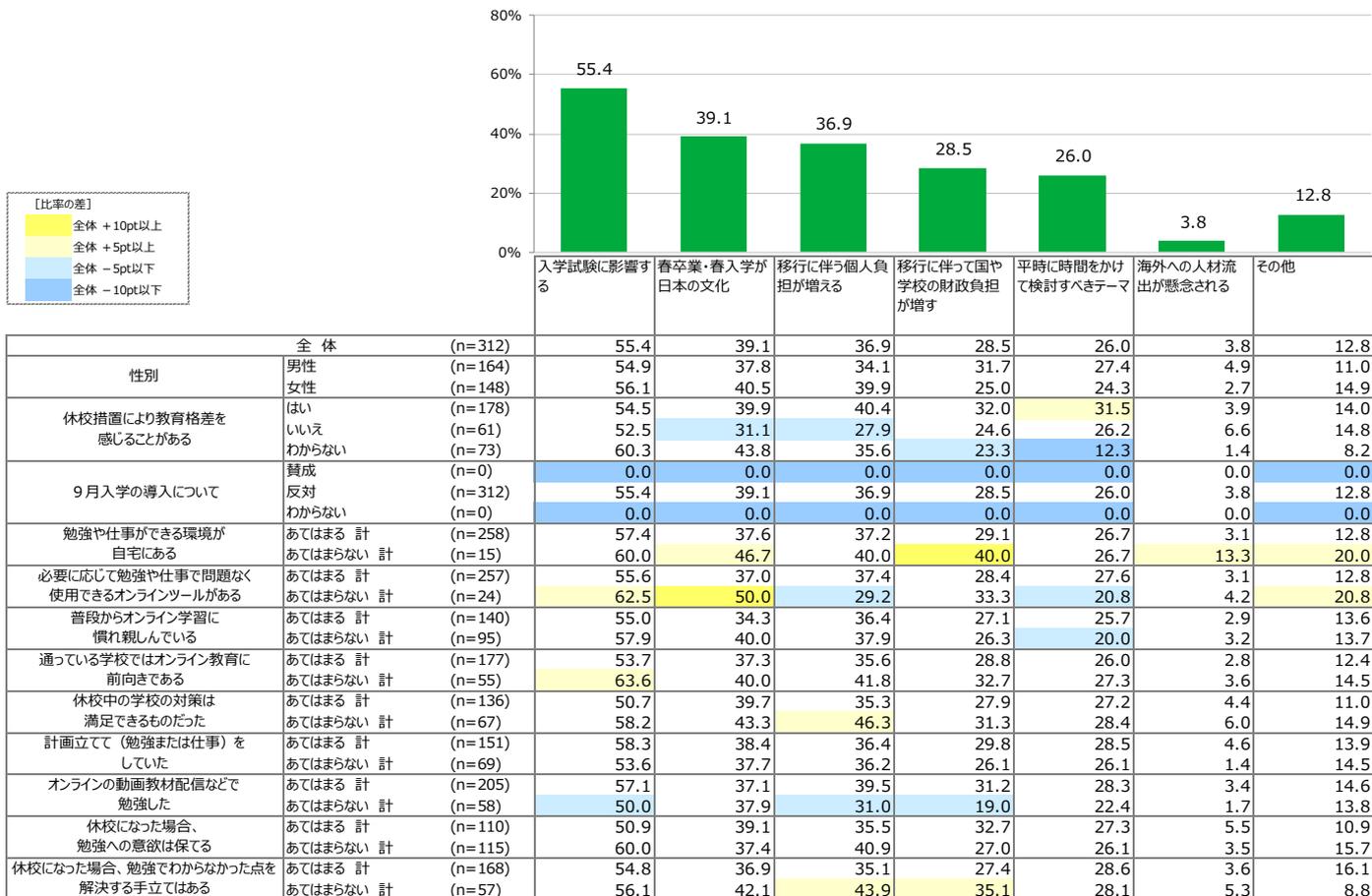


# 9月入学の導入 反対理由

- 「反対」の理由は「入学試験に影響する」(55.4%)が最多。
- 次いで「春卒業・春入学が日本の文化」(39.1%)、「移行に伴う個人負担が増える」(36.9%)と続く。

## ■「反対」回答者

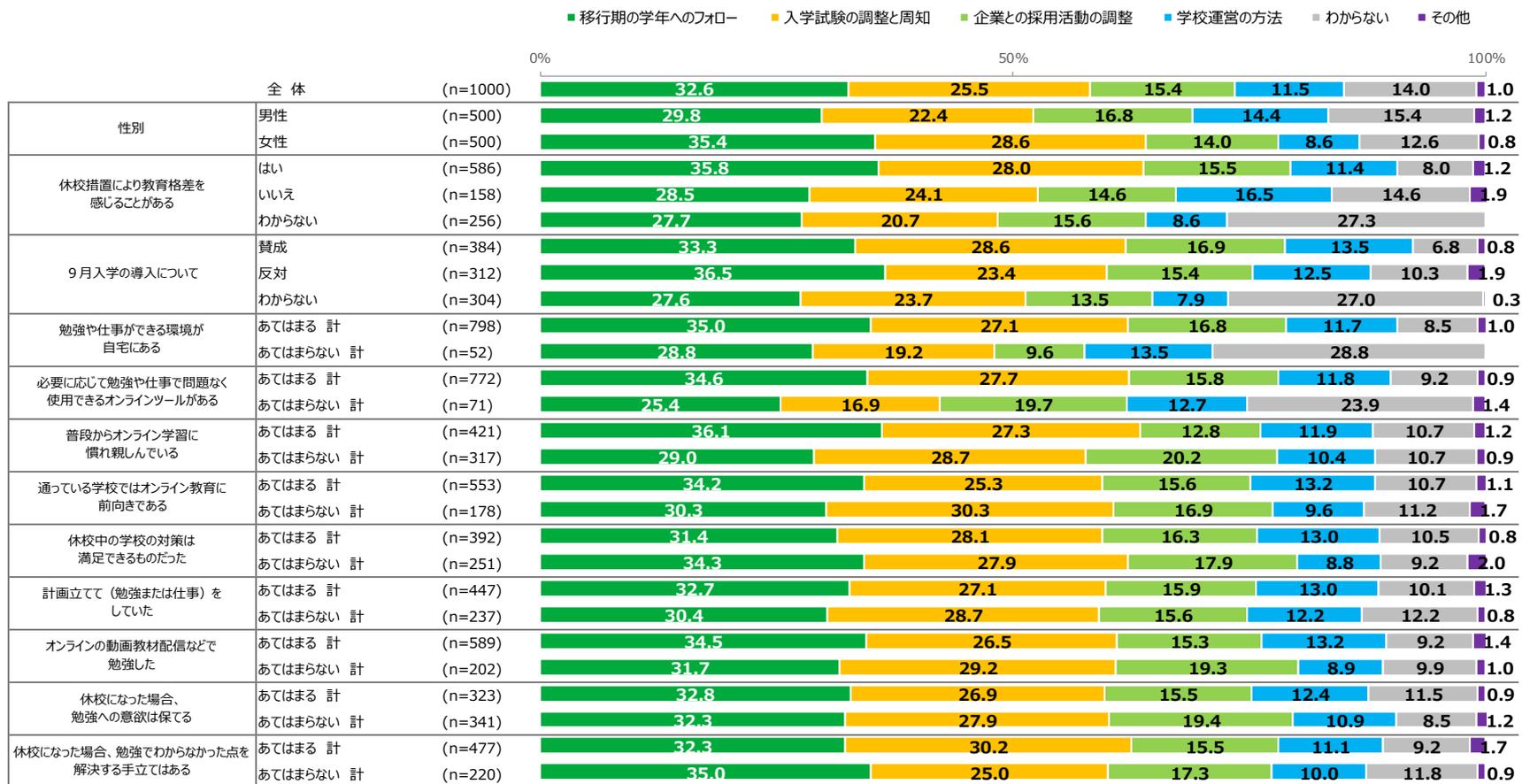
Q 9月入学の導入に「反対」の理由を、以下から選択してください。(複数回答)



# 9月入学を導入する場合に必要な議論

- 9月入学を導入する場合に必要な議論として、「移行期の学年へのフォロー」（32.6%）が最多。
- 次いで「入学試験の調整と周知」（25.5%）、「企業と採用活動の調整」（15.4%）と続く。

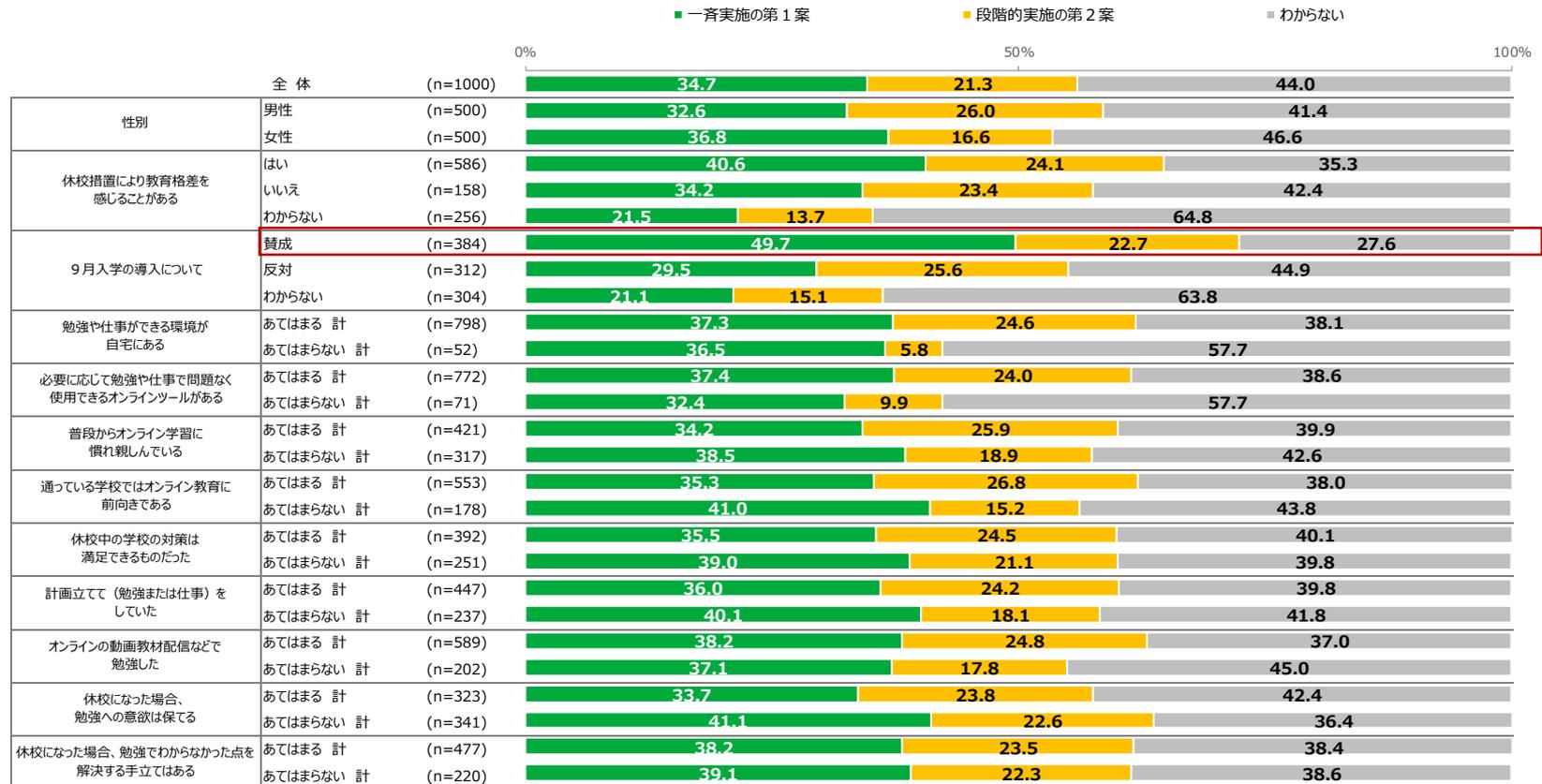
Q 9月入学を導入する場合、どのような議論が必要だと思いますか。



# 9月入学を導入する場合に相応しいと思う案

- 9月入学を導入する場合に相応しいと思う案は、「一斉実施の第1案」が34.7%、「段階的实施の第2案」が21.3%と、2案の中では「一斉実施」を支持する人が多い。
- 9月入学の導入に賛成している層では、「一斉実施の第1案」49.7%、「段階的实施の第2案」22.7%と「一斉実施の第1案」を支持する割合がさらに高い。

Q 文部科学省は、2021年から9月入学を実施する場合の2案を提示しました。9月入学を導入する場合、どちらが相応しいと思いますか。



# 9月入学を導入する場合に相応しいと思う案 回答理由 1/2

- ・「一斉実施」と回答した理由は「段階でもあまりメリットがないと思う。どうせするなら一斉にした方が後々混乱が起こらない」「ダラダラとシフトして混乱するより、犠牲になる人数を減らして、一学年多い年のみ特例の受験にさせるべきだと思う」など、一斉に移行した方が混乱が少ないという回答が多く見られた。
- ・「段階的实施」の理由は「急激に変化をもたらすより、少しずつ変化させた方が問題が発生しにくいと思うから」「一斉実施をしたら教育現場が大変になると思うから」など急激な変化による影響の懸念や、「一斉に行くと、その学年の人数が非常に多くなり、その年代の採用、入試の上限人数や学校設備などさまざまな問題が出てくると思うから」「急に5ヶ月分の児童が増え、そのまま上にあげるとどの学校でも教員が足りなくなり、卒業後は余ってしまう」など1学年だけ人数が増えることによる問題が大きいとの意見が挙がる。

(前問：9月入学を導入する場合、どちらが相応しいと思いますか。)

Q 前問でお答えになった理由をご記入ください。(自由回答抜粋・原文のまま掲載) (「一斉実施の第1案」：n=347/「段階的实施の第2案」：n=213)

## 「一斉実施の第1案」回答理由

- ・どうせ、やることになるならば、一斉に行うことが無難でしょう。余計な手間がかからない。(男性)
- ・先生方の負担など、第2案では大変になりそうだと思うから。(男性)
- ・段階でもあまりメリットがないと思う。どうせするなら一斉にした方が後々混乱が起こらない。どうせ今めっちゃなんだからこの機会にするべき(男性)
- ・5年かけるくらいなら一気に進めたほうが良いと思うから(男性)
- ・一斉にした方が後が楽だと思うから(男性)
- ・段階的にやると学年の境目がわからなくなるので一気に移行していったほうが良いと思う(男性)
- ・変えるならみんなで一気に変わった方が戸惑いが短くて済むと思うから(女性)
- ・面倒くさい措置ではなく、一斉に皆が同じように学年を移行することで分かりやすいと思う。(女性)
- ・何事にも犠牲はつきもの。ダラダラとシフトして混乱するより、犠牲になる人数を減らして、一学年多い年のみ特例の受験にさせるべきだと思う。(女性)
- ・9月入学の場合どちらにせよ5ヶ月分の児童が増加することになるため、一斉に移行した方が児童・保護者にとってわかりやすいから。(女性)
- ・1年だけで済ませた方が後が楽だと思う。数年かけて移行すると意味のわからない学年が出てきて自分と同一年なのに先輩や後輩がいて訳が分からなくなるから(女性)
- ・学年の境目が複雑になってしまうと受験のシステムが難しくなるから一気に移行した方が楽だと思う。(女性)
- ・段階的にやると混乱が長期間続くと思うから。(女性)

## 「段階的实施の第2案」回答理由

- ・共通テスト同様に1年で制度が整うはずがないから(男性)
- ・第1案だと、いずれ迎える入学試験において、定員の調整など、大きな影響が出ると思われる。第2案のほうがその調整は減ると思われる。(男性)
- ・一気にやると対象となる学年が最大で大学を卒業するまで1.5倍の人数となり、受験を始めとした様々な場面で不利益を被ることが予想されるから。(男性)
- ・17ヶ月分を一気にやろうとすると児童数も増えてしまって担任の先生が生徒の面倒を見切れなくなったり、教室の数が足りなくなったりしそうだから。(男性)
- ・一斉に行くと、その学年の人数が非常に多くなり、その年代の採用、入試の上限人数や学校設備などさまざまな問題が出てくると思うから。(男性)
- ・より現実味があるから。前者はある1学年の人数が多いまま進級・進学を続けるため、収容できないという問題があらわれる可能性がある。(男性)
- ・一斉実施をしたら教育現場が大変になると思うから。(男性)
- ・人手不足による負担が第1案より軽いから。(男性)
- ・学年の境目は正直どうってことないと思うが1学年だけ多くなると教室の確保が難しそうだと思ったから(女性)
- ・急激に変化をもたらすより、少しずつ変化させた方が問題が発生しにくいと思うから。(女性)
- ・急に5ヶ月分の児童が増え、そのまま上にあげるとどの学校でも教員が足りなくなり、卒業後は余ってしまう。(女性)
- ・一斉に実施したら多方面に支障が出そうだから。(女性)

## 【9月入学を導入する場合、どちらが相応しいと思うか 回答理由「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 [https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen\\_survey/](https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/)

# 9月入学を導入する場合に相応しいと思う案 回答理由 2/2

- 「わからない」の理由は、「9月入学にしてはいけない」「9月入学に反対だから」と、そもそも9月入学の導入は反対であるという意見、「どちらにしてもデメリットがあると思うから」「現状はこの案だけなんだろうけどこれだけじゃ危険な気がする」「どちらも負担が大きいのは事実だから」など、どちらの案もデメリットが大きいのではという声が寄せられた。

(前問：9月入学を導入する場合、どちらが相応しいと思いますか。)

Q 前問でお答えになった理由をご記入ください。(自由回答抜粋・原文のまま掲載)

(「わからない」：n=440)

## 「わからない」回答理由

- どちらでもどっちで短所が悪すぎるから (男性)
- 9月入学にしてはいけない (男性)
- どちらも分かりづらい (男性)
- どちらにしてもデメリットがあると思うから (男性)
- もともと導入に反対なため。 (男性)
- 現状はこの案だけなんだろうけどこれだけじゃ危険な気がする (男性)
- 説明が分かりにくい (男性)
- 9月入学に反対だから (男性)
- そもそも9月入学論が話されるようになったのは受験生の学業の遅れから来ているから、どちらも根本の解決には一切なっていない (男性)
- それぞれのメリット・デメリットがあり、今の段階では判断しかねる。 (女性)
- どちらも負担が大きいのは事実だから (女性)

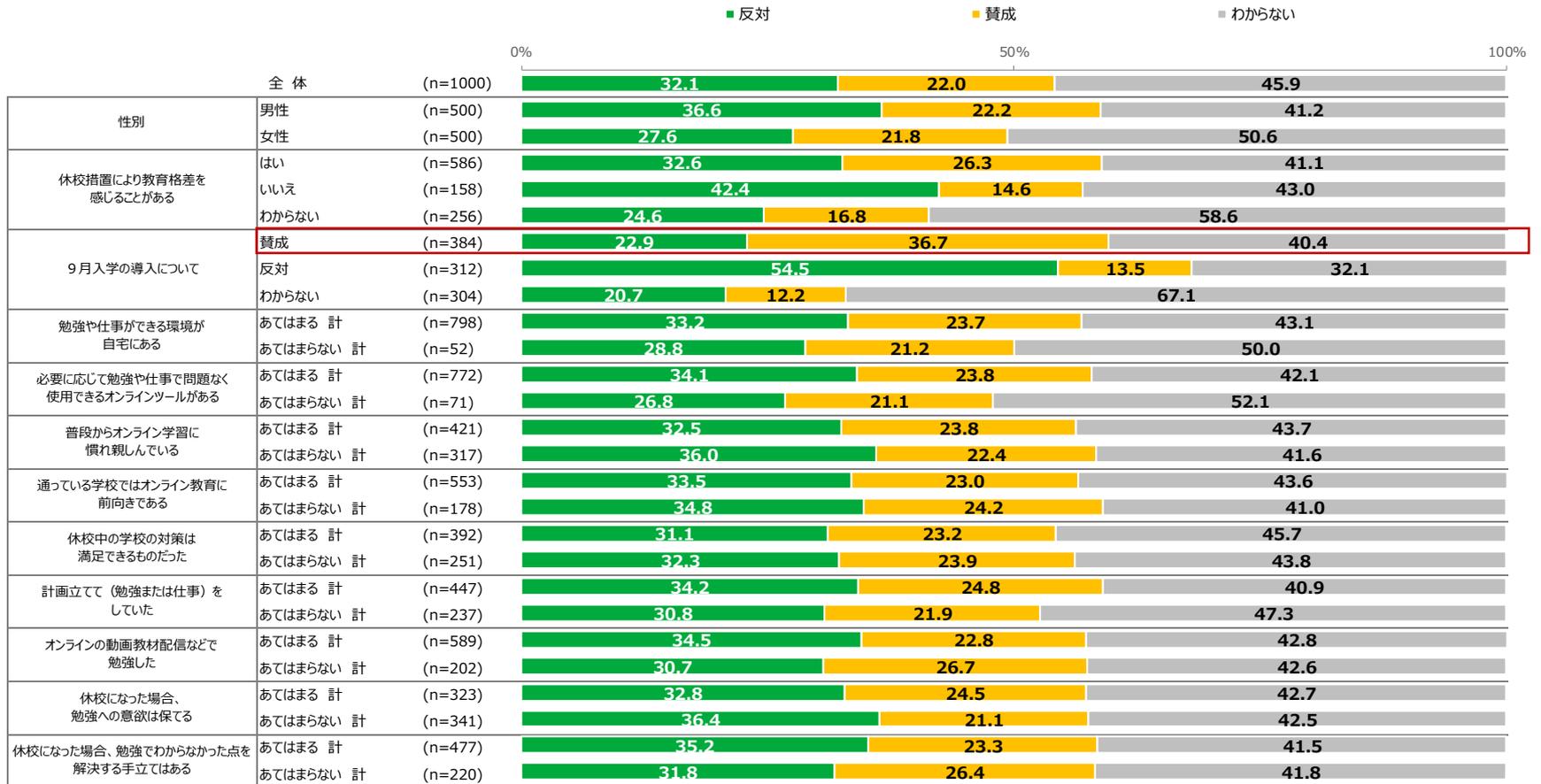
【9月入学を導入する場合、どちらが相応しいと思うか 回答理由「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 [https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen\\_survey/](https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/)

# 「小学0年生」の導入について

- 小学0年生の導入については、「反対」が32.1%、「賛成」が22.0%と、「反対」の方が多い。
- また「わからない」と回答した人は45.9%と約半数を占めた。
- 9月入学の導入に賛成している層は、「賛成」36.7%、「反対」22.9%と、「賛成」の方が多い。

Q 「小学0年生」の導入が検討されていますが、どう思いますか。



# 「小学0年生」の導入について 回答理由 1/2

- 「反対」の理由は「新しい学年を増やすことで混乱が生じやすそうだから」「9月入学に変更することで、様々なことが複雑になるのに、0年生を作ると余計に複雑化すると思うから」など、複雑になり混乱が生じそうという意見や、「9月入学に移行する場合に現場の負担を減らすかが重要なのに、小学0年生を導入すれば現場の負担が増えるから」「そもそも9月入学制に反対だし、教職員の負担が増大してしまいそうだから」と教員の負担が増えてしまうという意見が寄せられる。
- 「賛成」の理由は「1年生になる準備段階として適しているから」「1年生の授業に慣れさせるための期間として、1年生で必要とされる基礎や人間関係を築くいい期間になると思う」など良い準備期間になるという意見、「システムを変えるというところに関して何かしら調整をかけることは仕方のない操作だと思う」「9月入学に移行するなら複雑な制度をわかりやすくするために必要」と、これまでのシステムを大きく変えるには調整が必要という回答が見られた。

(前問: 「小学0年生」の導入が検討されていますが、どう思いますか。)

Q 前問でお答えになった理由をご記入ください。(自由回答抜粋・原文のまま掲載) (「反対」: n=321/「賛成」: n=220)

## 「反対」回答理由

- 一年14か月の部分がわかりにくい。(男性)
- わかりづらくなると思うから(男性)
- ややこしくなって混乱する(男性)
- 小学0年生というその言葉が浸透しにくく、誤解や混乱を招くため。(男性)
- 新しい学年を増やすことで混乱が生じやすそうだから(女性)
- 0年生が今まで存在していなかったため、しっくりこないから。(女性)
- もともとの趣旨とは異なってきているし意味がないから。(男性)
- 小学生なら授業が遅れても取り戻すことができそうだから(男性)
- 長期休暇を利用して学習格差を無くせばいいと思うから。小学生の間なら勉強は挽回できると考えるから。(女性)
- コロナ2ヶ月分の遅れを今年の残りの10ヶ月で何とか埋める方がいいと思う。(男性)
- 小学0年生を実施するなら中学にも高校にも必要(女性)
- 9月入学に移行する場合に現場の負担を減らすかが重要なのに、小学0年生を導入すれば現場の負担が増えるから。(女性)
- 単純に保育園や幼稚園の在園期間を伸ばせば良いと思うから。(女性)
- 0年生って言い方がかわいそう(女性)
- そもそも9月入学制に反対だし、教職員の負担が増大してしまいそうだから。(男性)
- 9月入学の導入を前提とした案だから。(男性)
- 9月入学に変更することで、様々なことが複雑になるのに、0年生を作ると余計に複雑化すると思うから(女性)

## 「賛成」回答理由

- 1年生になる準備段階として適しているから(男性)
- 埋め合わせするためには必要かであると考えたから(男性)
- 幼稚園と保育園で教育が違うため、小学校のまえに、事前に五十音など基礎を学んでおけば、スムーズに入れ、英語学習までに日本語が完璧になるから。(男性)
- システムを変えるというところに関して何かしら調整をかけることは仕方のない操作だと思う。(男性)
- 1年生の授業に慣れさせるための期間として、1年生で必要とされる基礎や人間関係を築くいい期間になると思う(男性)
- 幼稚園、保育園と小学生の中間を作るのは面白いからかな、と思う。また、ひらがなカタカナや簡単な足し算引き算は、小学校ではなくこの期間で学習させればいいかないという考え。(男性)
- 9月入学に移行するなら複雑な制度をわかりやすくするために必要(男性)
- 最も重要な学習の基礎を、長い時間をかけてしっかり修得させることができそうだから。(男性)
- 良い準備期間になるのではないかと思うから(女性)
- 私も小さい時から文字の読み書きとかしてたから小学校はいる前からしてもいいと思うから(女性)
- 移行しやすく、また1年生への準備しやすくなる(女性)
- 海外では入学までの準備期間がある国もあるから(女性)
- オセアニア地域にはそうした制度が既に確立されており、日本でもできないことではないと思うから。(女性)

## 【「小学0年生」の導入について 回答理由「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 [https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen\\_survey/](https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/)

# 「小学0年生」の導入について 回答理由 2/2

- 「わからない」の理由は、「それで問題が解決するのならした方がいいと思うが、どういった効果が得られるのかがあまりわからない」「メリットデメリットが分からないから」「正直小学0年生を導入することによる利点があまり理解できない」など、この制度によるメリットをよく理解できていないという回答が目立った。

(前問：「小学0年生」の導入が検討されていますが、どう思いますか。)

Q 前問でお答えになった理由をご記入ください。(自由回答抜粋・原文のまま掲載) (「わからない」：n=459)

## 「わからない」回答理由

- ・ した場合で何が困り、何がいい点なのかわからないから (男性)
- ・ この年代が特別になっていろいろ問題になるかも知れないから (男性)
- ・ 特にメリット・デメリットを思いつかないから。(男性)
- ・ それで問題が解決するのならした方がいいと思うが、どういった効果が得られるのかがあまりわからない。(男性)
- ・ 9月入学案に対しては否定的だから。(ただし、面白い案だとは思う。)(男性)
- ・ 小学生以外にも中高生も考えてもらいたい (男性)
- ・ 小学0年生が1年生の1学期と何が違うのかわからない (男性)
- ・ この増えた期間で何を勉強するのかわからないため。(男性)
- ・ わざわざ小学一年生を0年生にする意味がよく分からない。(男性)
- ・ 説明がわかりにくかった。(男性)
- ・ メリットデメリットが分からないから (女性)
- ・ 0年生がいる理由がよく分からない (女性)
- ・ 正直小学0年生を導入することによる利点があまり理解できない (女性)
- ・ 小学0年生は何のためにあるのかわからないから。(女性)
- ・ 導入する意味がわからないため (女性)
- ・ 0年生の期間に何をするのかよくわからないから。(女性)
- ・ 0年生というのがよく分からないから。(女性)
- ・ 自分に身近な問題ではないのでよくわからない。(女性)
- ・ 想像がつかないから (女性)
- ・ する意味がわからない (女性)

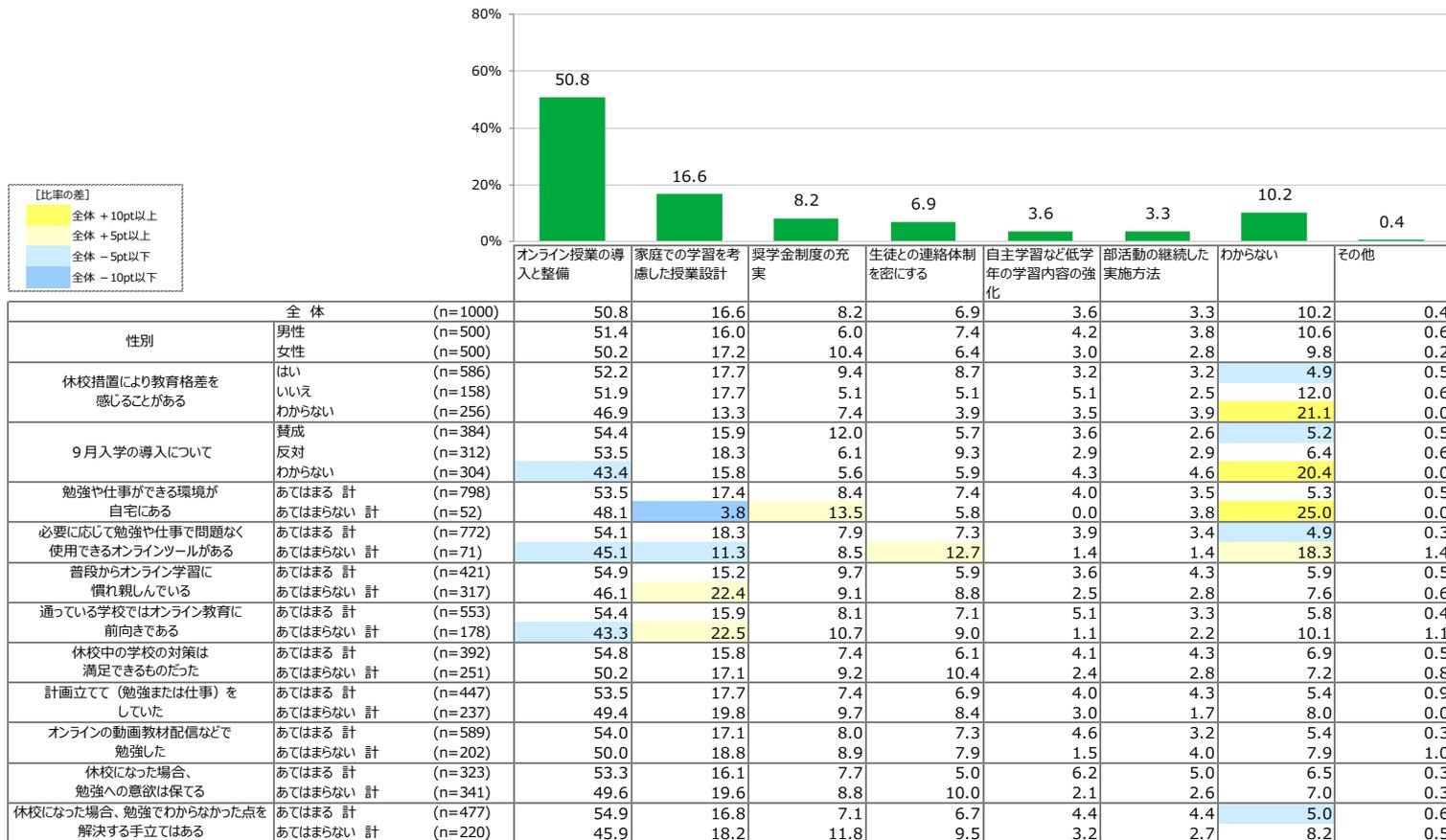
【「小学0年生」の導入について 回答理由「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 [https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen\\_survey/](https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/)

# 学習時間等を確保するための対策

学習時間等を確保するための対策として「オンライン授業の導入と整備」（50.8%）が最多で、2位以下に大差をつける。次いで「家庭での学習を考慮した授業設計」（16.6%）と続く。

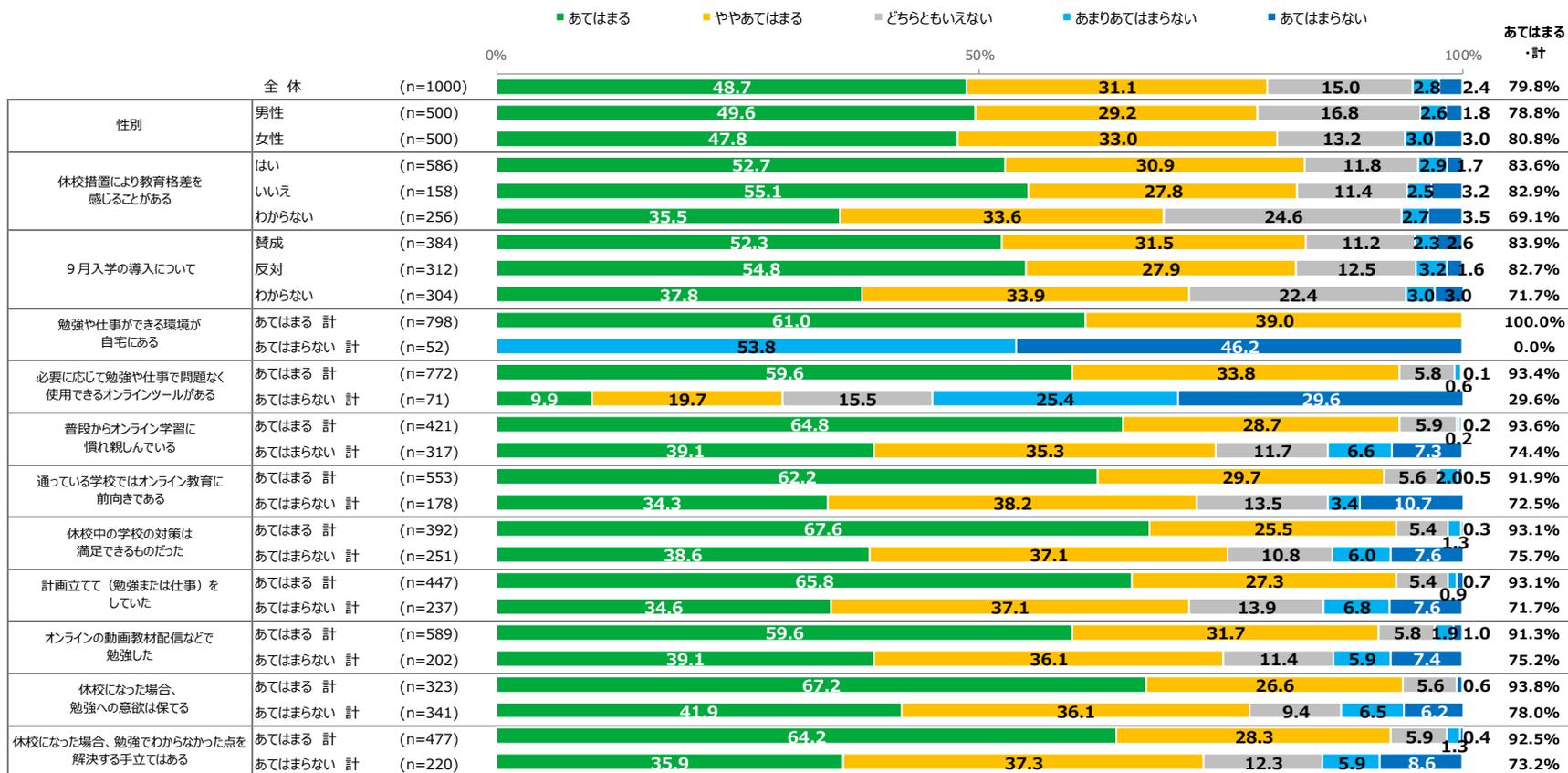
Q 再度休校が行われた場合、学習時間等を確保するためには、どのような対策が必要だと考えますか。  
（単一回答）



# 外出制限が行われた場合の学習環境 1/9

- 「勉強や仕事ができる環境が自宅にある」については、「あてはまる」が48.7%と、半数近くが「あてはまる」と回答。「ややあてはまる」も含めると、79.8%。

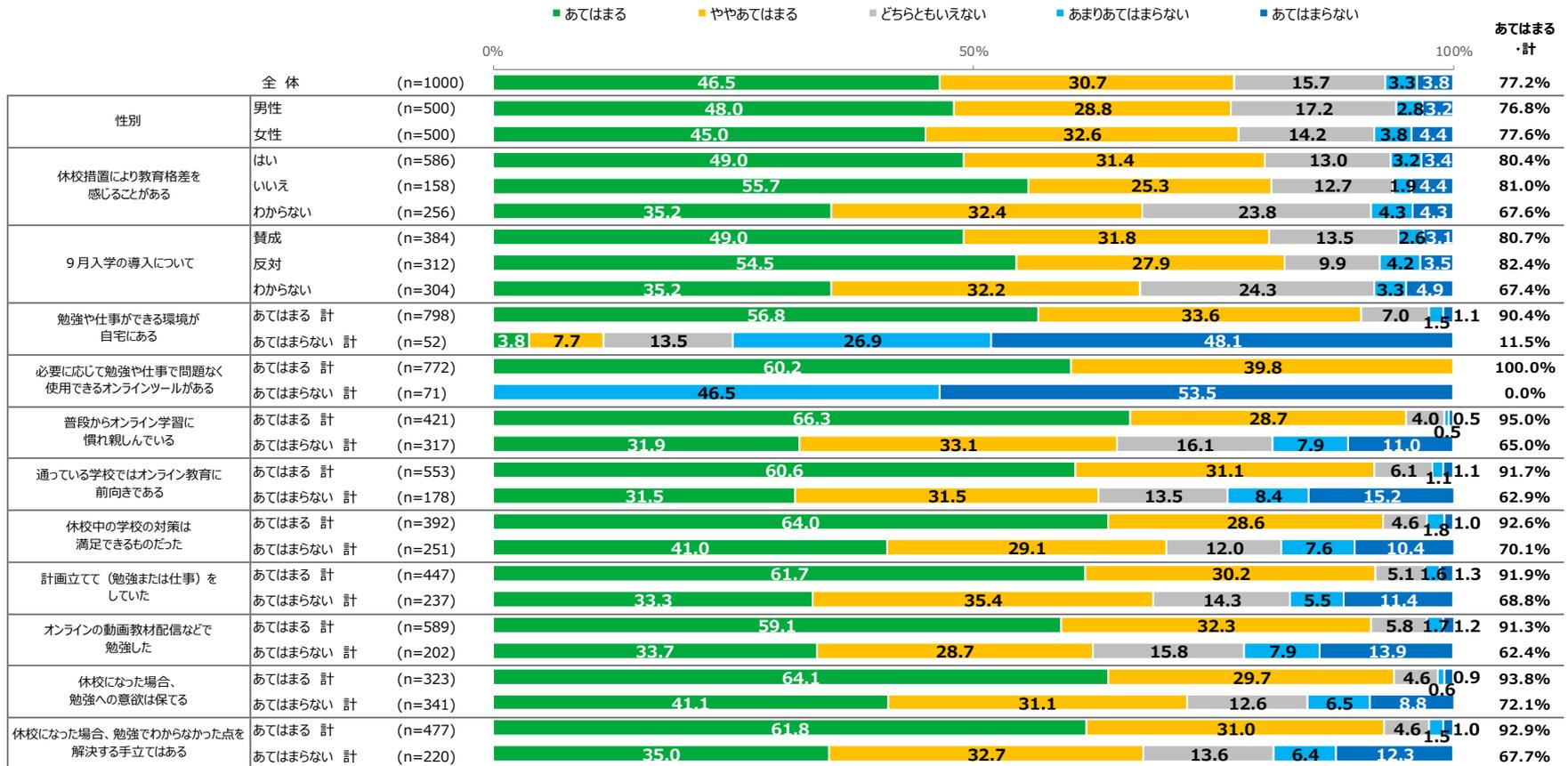
Q 外出制限が行われた場合を想定し、以下についてお答えください。（単一回答）  
勉強や仕事ができる環境が自宅にある



# 外出制限が行われた場合の学習環境 2/9

- 「必要に応じて勉強や仕事で問題なく使用できるオンラインツールがある」については、「あてはまる」が46.5%と、半数近くが「あてはまる」と回答。「ややあてはまる」も含めると、77.2%。

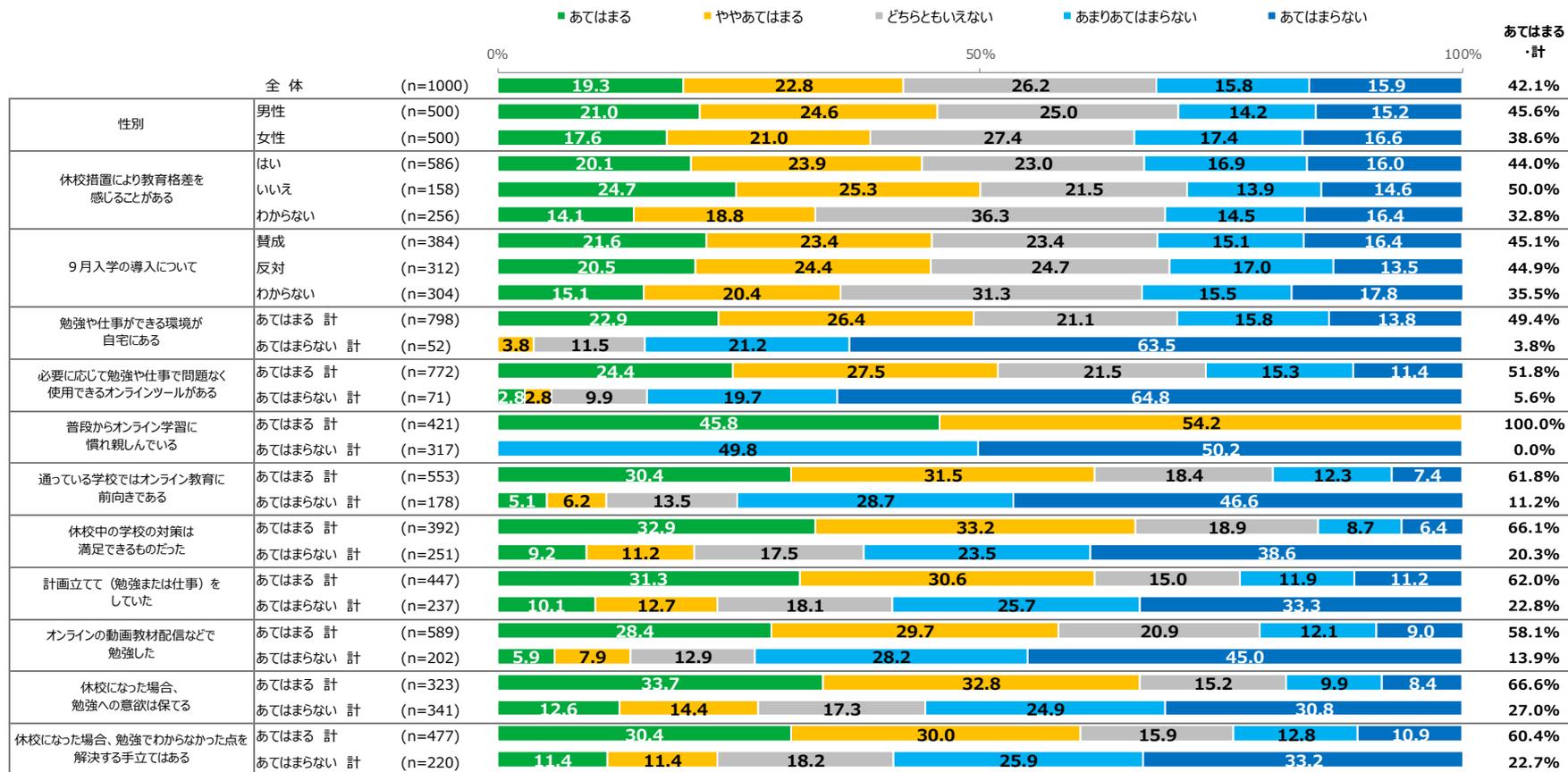
Q 外出制限が行われた場合を想定し、以下についてお答えください。（単一回答）  
必要に応じて勉強や仕事で問題なく使用できるオンラインツールがある



# 外出制限が行われた場合の学習環境 3/9

- 「普段からオンライン学習に慣れ親しんでいる」については、「あてはまる」が19.3%。「ややあてはまる」も含めると、42.1%。

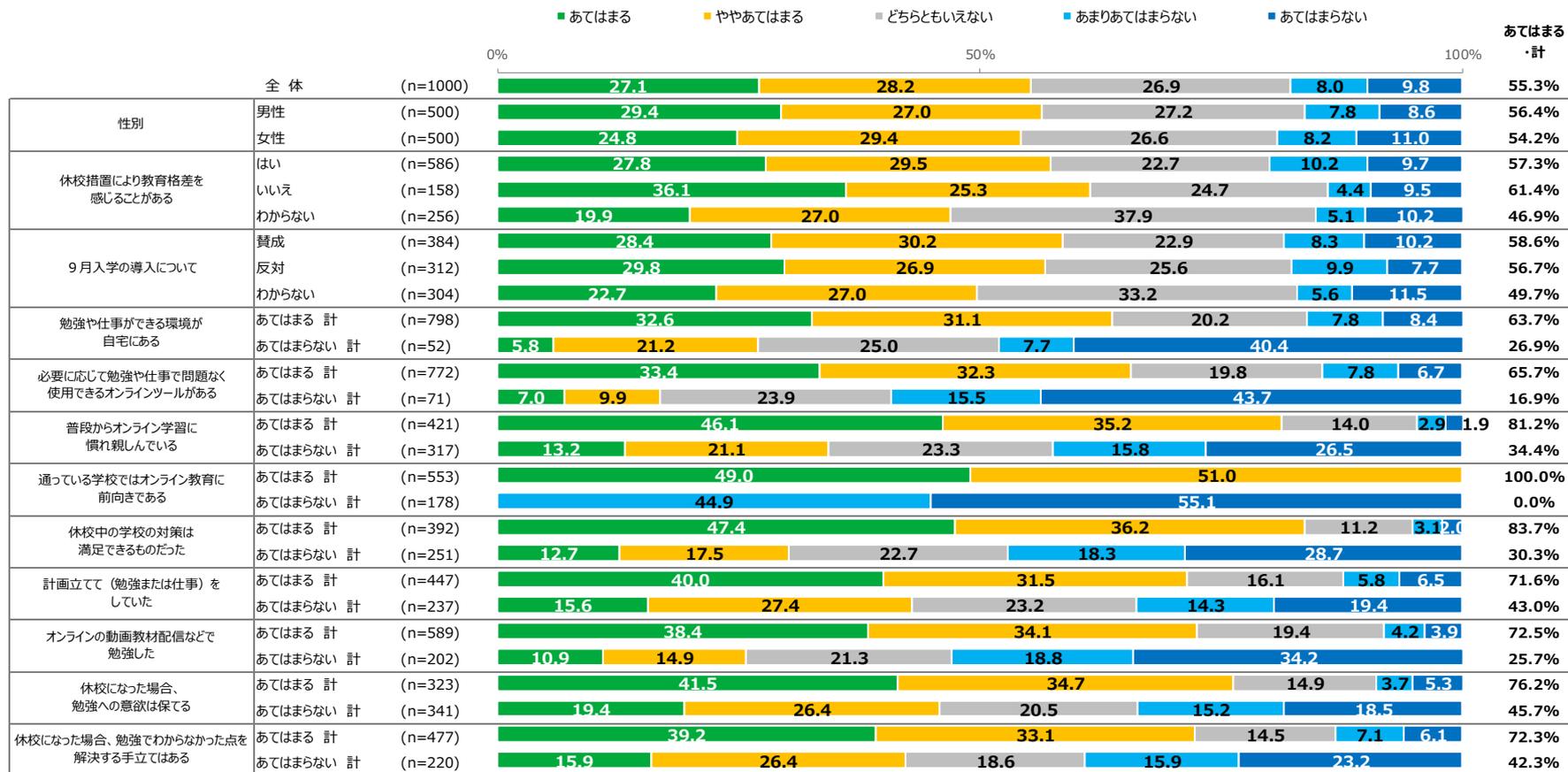
Q 外出制限が行われた場合を想定し、以下についてお答えください。（単一回答）  
普段からオンライン学習に慣れ親しんでいる



# 外出制限が行われた場合の学習環境 4/9

- 「通っている学校ではオンライン教育に前向きである」については、「あてはまる」が27.1%。「ややあてはまる」も含めると、55.3%。

Q 外出制限が行われた場合を想定し、以下についてお答えください。（単一回答）  
通っている学校ではオンライン教育に前向きである

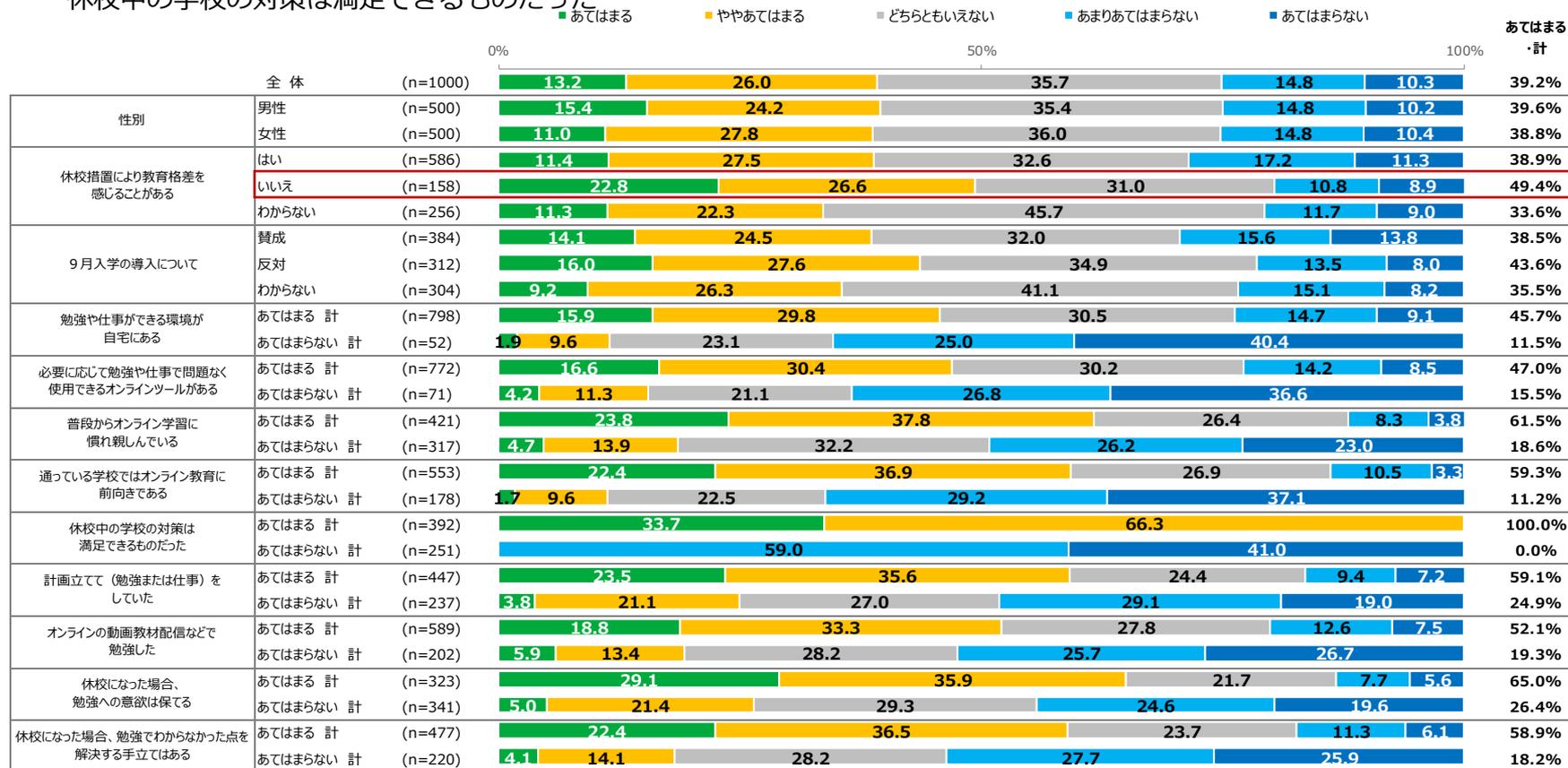


# 外出制限が行われた場合の学習環境 5/9

- 「休校中の学校の対策は満足できるものだった」については、「あてはまる」が13.2%。「ややあてはまる」も含めると、39.2%。満足度は高くはない。
- 休校措置により教育格差を感じる層と感じない層で差が見られ、教育格差を感じない層は「あてはまる・計」が49.4%となり、格差を感じる層に比べて満足度は高め。

Q 外出制限が行われた場合を想定し、以下についてお答えください。（単一回答）

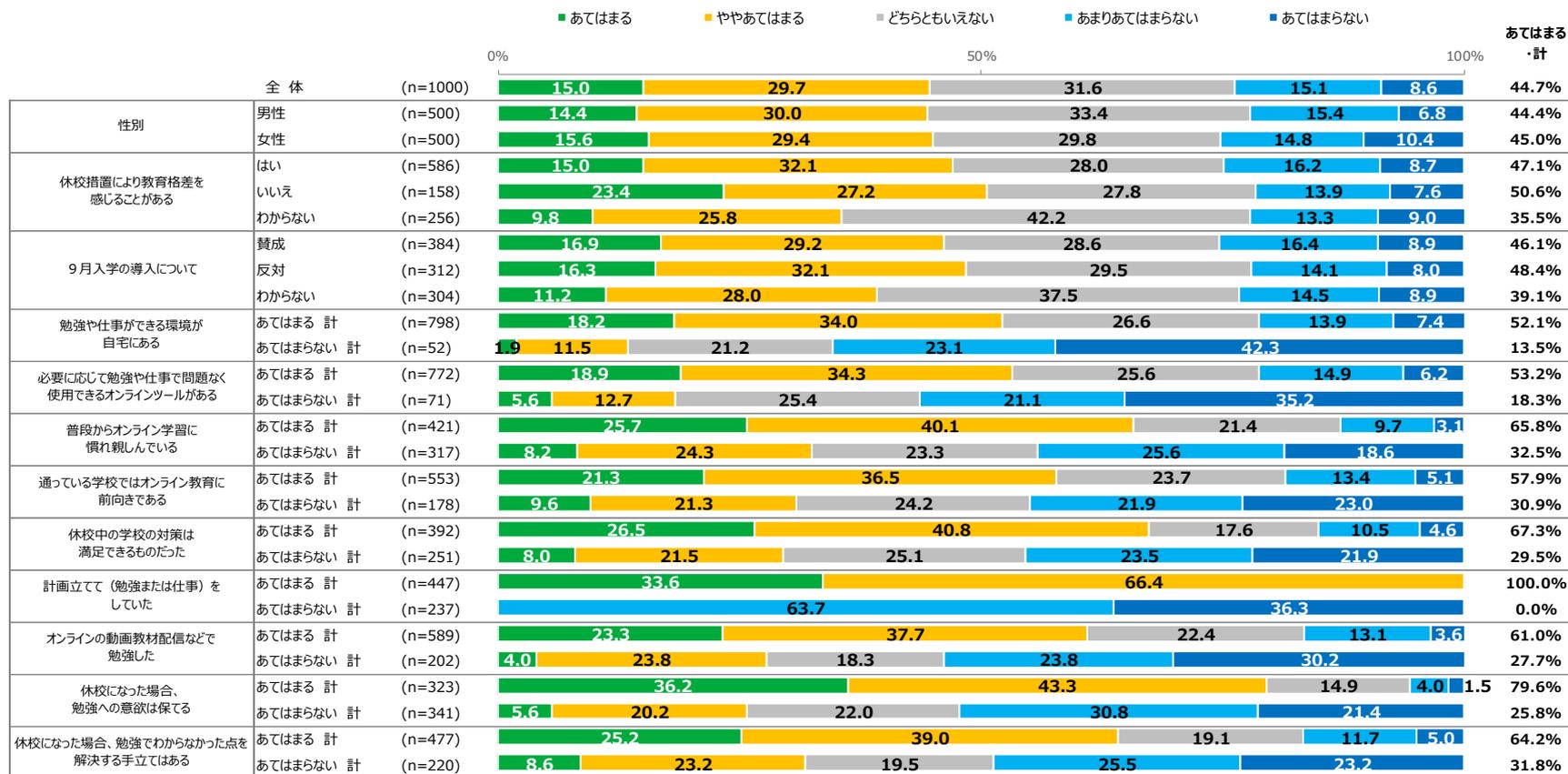
休校中の学校の対策は満足できるものだった



# 外出制限が行われた場合の学習環境 6/9

- 「計画立てて（勉強または仕事）をしていた」については、「あてはまる」が15.0%。「ややあてはまる」も含めると、44.7%。

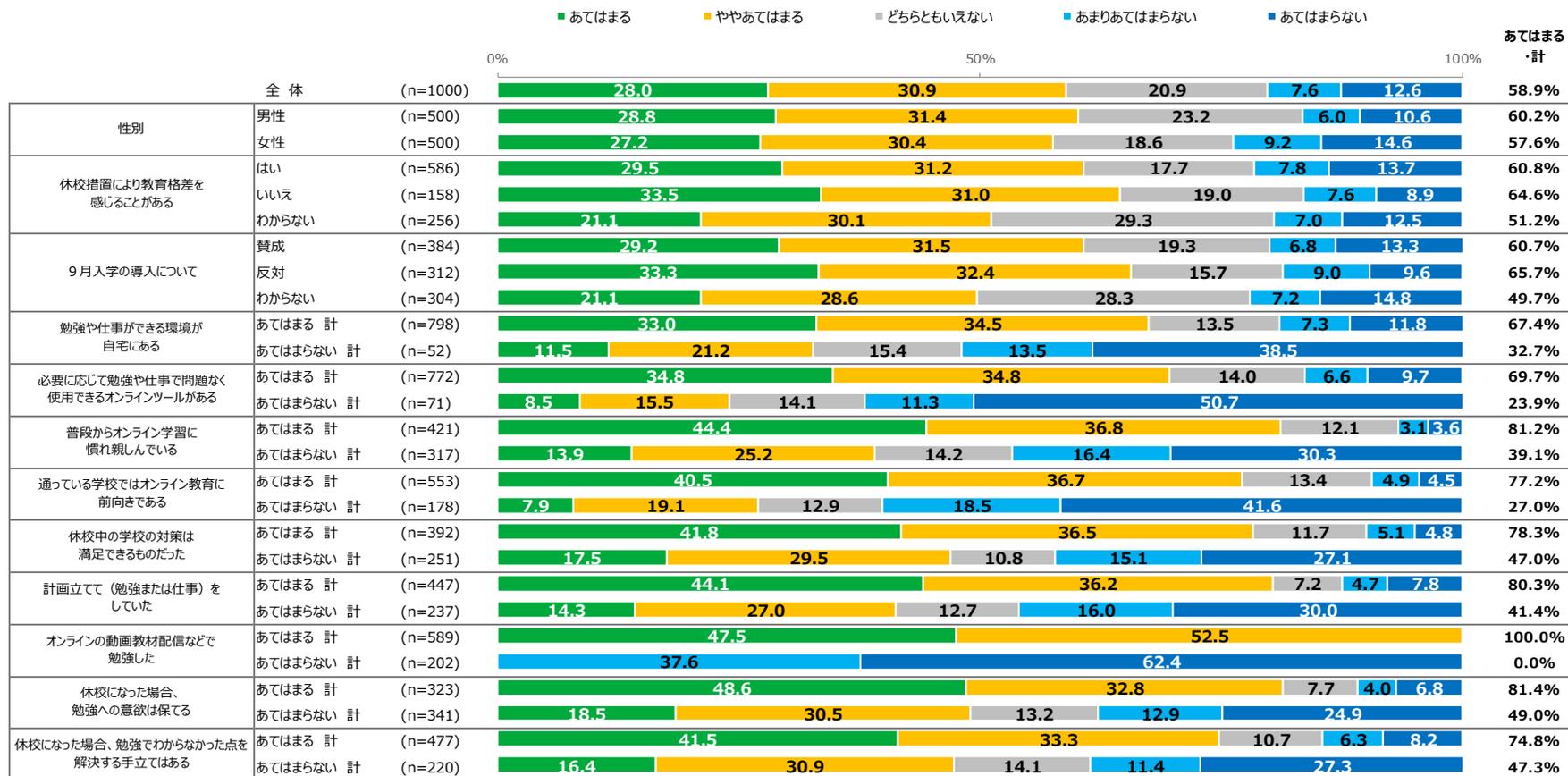
Q 外出制限が行われた場合を想定し、以下についてお答えください。（単一回答）  
計画立てて（勉強または仕事）をしていた



# 外出制限が行われた場合の学習環境 7/9

- 「オンラインの動画教材配信などで勉強した」については、「あてはまる」が28.0%。「ややあてはまる」も含めると、58.9%。

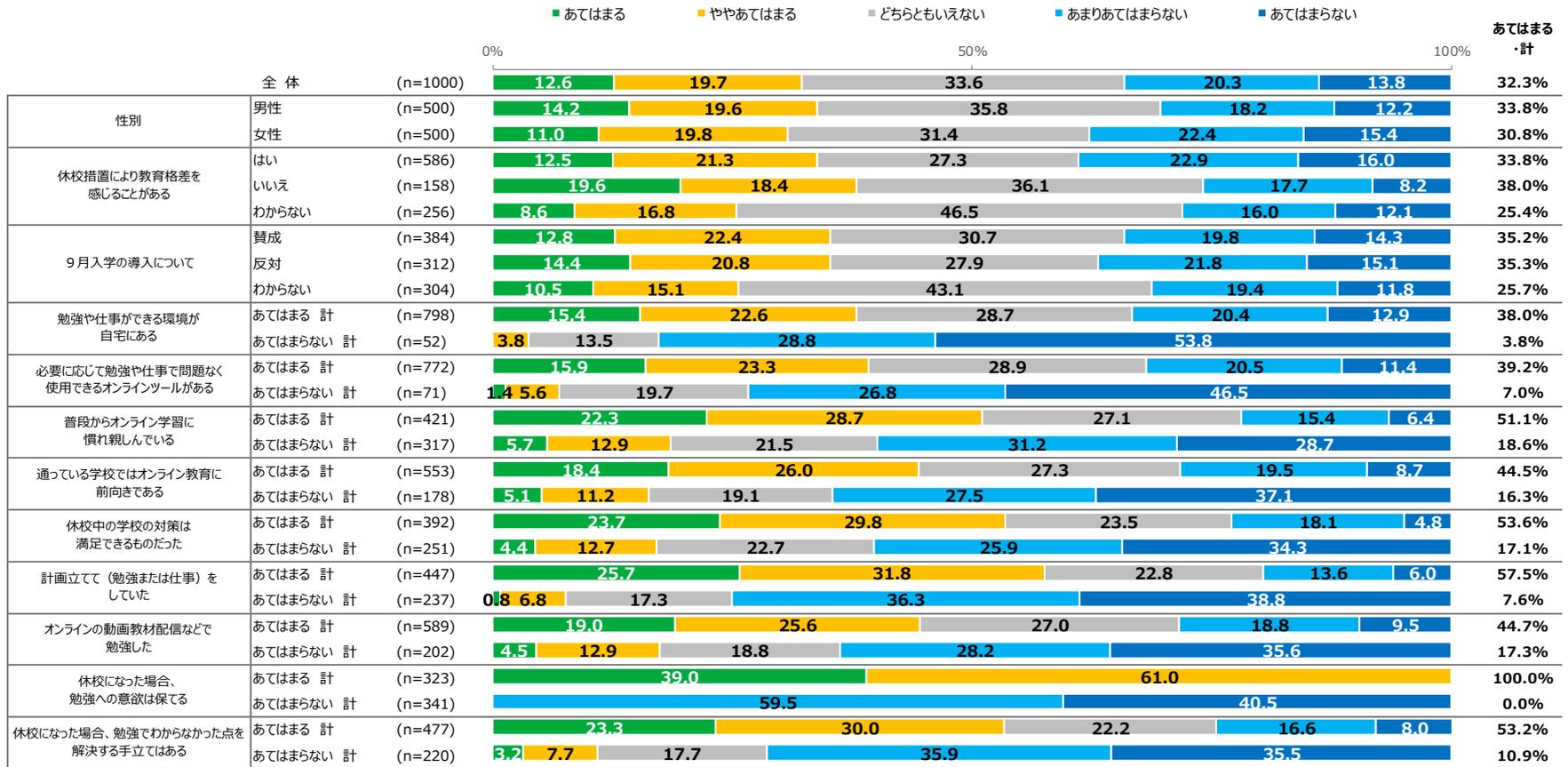
Q 外出制限が行われた場合を想定し、以下についてお答えください。（単一回答）  
オンラインの動画教材配信などで勉強した



# 外出制限が行われた場合の学習環境 8/9

- 「休校になった場合、勉強への意欲は保てる」については、「あてはまる」が12.6%。「ややあてはまる」も含めて32.3%と、低い結果となった。

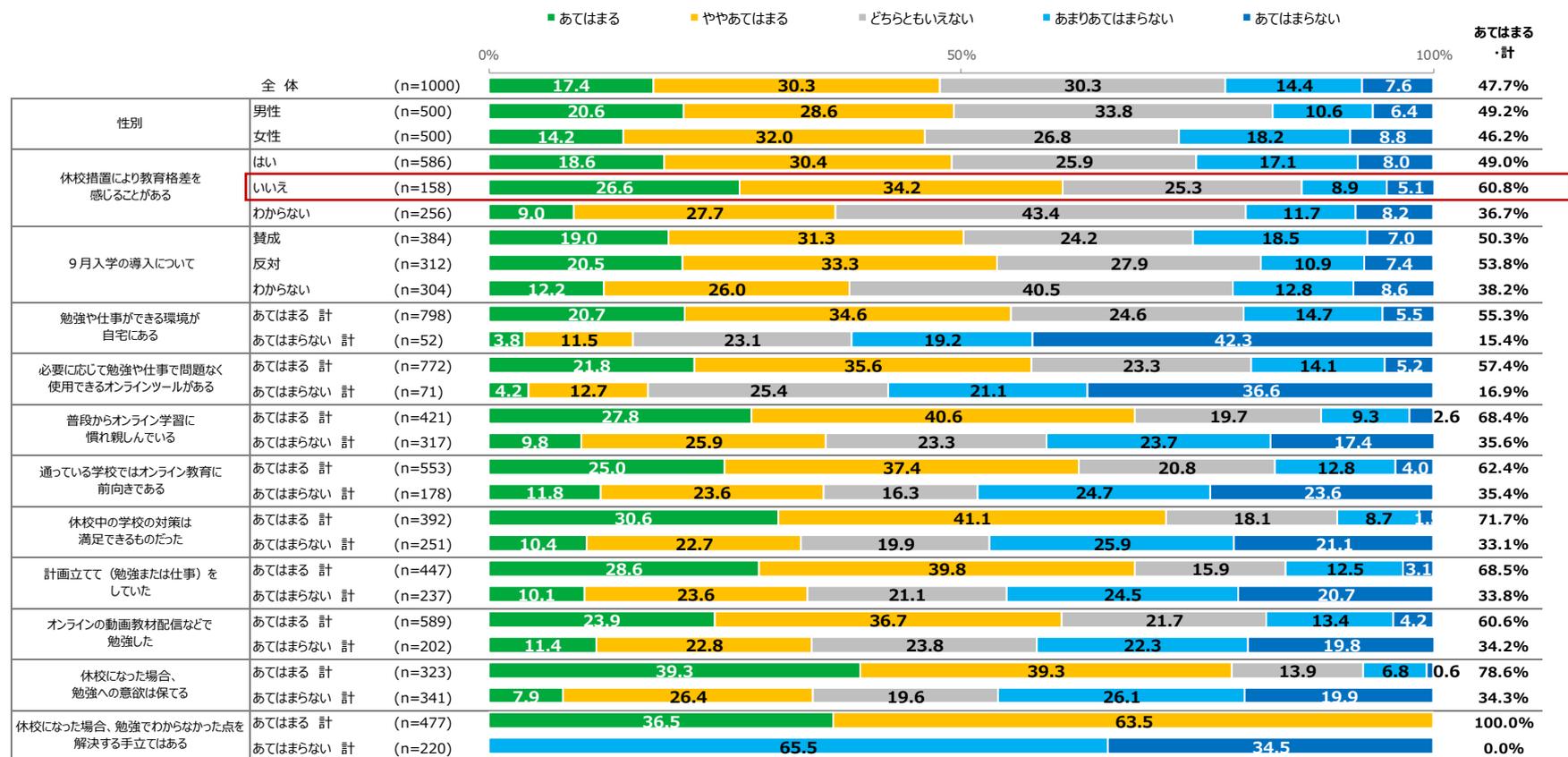
Q 外出制限が行われた場合を想定し、以下についてお答えください。（単一回答）  
休校になった場合、勉強への意欲は保てる



# 外出制限が行われた場合の学習環境 9/9

- 「休校になった場合、勉強でわからなかった点を解決する手立てはある」については、「あてはまる」が17.4%。「ややあてはまる」も含めると、47.7%。
- 休校措置により教育格差を感じる層と感ぜない層で差が見られ、教育格差を感じない層は「あてはまる・計」が60.8%となり、格差を感じる層に比べて高い。

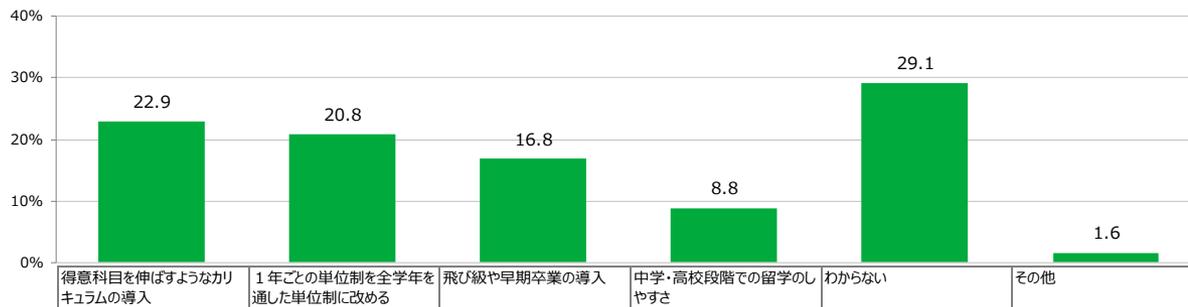
Q 外出制限が行われた場合を想定し、以下についてお答えください。(単一回答)  
休校になった場合、勉強でわからなかった点を解決する手立てはある



# 取り入れるべき教育制度

- 「わからない」という回答が最も多く、29.1%。
- その他では「得意科目を伸ばすようなカリキュラムの導入」（22.9%）、「1年ごとの単位制を全学年を通した単位制に改める」（20.8%）が上位に挙がる。

Q 今後、どのような教育制度を取り入れるべきだと思いますか。（単一回答）



【比率の差】

全体 +10pt以上
全体 +5pt以上
全体 -5pt以下
全体 -10pt以下

	全体 (n=1000)	22.9	20.8	16.8	8.8	29.1	1.6
		得意科目を伸ばすようなカリキュラムの導入	1年ごとの単位制を全学年を通した単位制に改める	飛び級や早期卒業の導入	中学・高校段階での留学のしやすさ	わからない	その他
性別							
	男性 (n=500)	27.2	18.8	19.0	6.2	26.8	2.0
	女性 (n=500)	18.6	22.8	14.6	11.4	31.4	1.2
休校措置により教育格差を感じることがある							
	はい (n=586)	25.1	24.6	17.6	9.2	21.8	1.7
	いいえ (n=158)	25.3	17.7	19.6	10.1	24.7	2.5
	わからない (n=256)	16.4	14.1	13.3	7.0	48.4	0.8
9月入学の導入について							
	賛成 (n=384)	26.6	22.9	17.4	10.7	21.4	1.0
	反対 (n=312)	22.8	22.8	17.6	9.9	24.0	2.9
	わからない (n=304)	18.4	16.1	15.1	5.3	44.1	1.0
勉強や仕事ができる環境が自宅にある							
	あてはまる 計 (n=798)	25.3	22.3	16.9	9.3	24.4	1.8
	あてはまらない 計 (n=52)	17.3	28.8	15.4	5.8	30.8	1.9
必要に応じて勉強や仕事で問題なく使用できるオンラインツールがある							
	あてはまる 計 (n=772)	25.1	21.9	17.2	9.5	24.6	1.7
	あてはまらない 計 (n=71)	9.9	29.6	15.5	7.0	36.6	1.4
普段からオンライン学習に慣れ親しんでいる							
	あてはまる 計 (n=421)	23.3	21.4	20.7	11.9	21.1	1.7
	あてはまらない 計 (n=317)	23.7	22.1	15.5	5.7	31.2	1.9
通っている学校ではオンライン教育に前向きである							
	あてはまる 計 (n=553)	24.1	21.5	18.6	9.8	24.4	1.6
	あてはまらない 計 (n=178)	23.6	24.2	16.3	6.7	26.4	2.8
休校中の学校の対策は満足できるものだった							
	あてはまる 計 (n=392)	25.0	21.9	18.9	9.9	23.0	1.3
	あてはまらない 計 (n=251)	29.1	24.3	12.7	6.4	25.9	1.6
計画立てて（勉強または仕事）をしていた							
	あてはまる 計 (n=447)	25.1	24.2	17.7	10.1	21.0	2.0
	あてはまらない 計 (n=237)	26.6	18.1	13.5	7.6	32.5	1.7
オンラインの動画教材配信などで勉強した							
	あてはまる 計 (n=589)	27.3	20.9	18.2	9.5	22.6	1.5
	あてはまらない 計 (n=202)	18.8	24.3	14.4	8.4	31.7	2.5
休校になった場合、勉強への意欲は保てる							
	あてはまる 計 (n=323)	22.6	20.4	23.5	9.3	22.9	1.2
	あてはまらない 計 (n=341)	28.2	21.7	12.9	8.2	27.3	1.8
休校になった場合、勉強でわからなかった点を解決する手立てはある							
	あてはまる 計 (n=477)	24.9	20.3	19.7	10.3	22.0	2.7
	あてはまらない 計 (n=220)	25.9	23.6	15.9	5.9	28.6	0.0

# 学校教育はどのように変わるべきか

- 学校教育がどのように変わるべきかに対する回答として「休校になったときすぐオンラインや動画配信の授業ができるような準備をしておくこと」「どんなときでも授業を受けられるような災害時にも対応できる仕組みを導入すべきだ」と思うなど、どのような時でも問題なく授業ができるようにオンライン授業を推進するべき、という回答が目立つ。
- ほか、「外国のように飛び級ができるようにしたり、コロナの影響で学問の遅れを取り戻すためにも授業日数を重視するのではなく、小学校なら6年間で卒業できる単位を設定した単位制にしていくといいと思う」など制度を変更するという意見。「まずは教員人手不足と長時間労働の改善。教員に余裕が出ないと教育は変わりようがない」など教員の負担を軽減すべきという意見。「ひとりひとりが自主的に取り組みたくなるような科目(得意科目)に焦点をあてた教育にする」「個人の学習環境によって柔軟に変化できる教育」など多様性・学生の自主性を重んじる教育を目指すべきという声が寄せられた。

Q 新型コロナウイルスへの対応で教育の現場も大きく変わると指摘されています。学校教育はどのように変わるべきだと思いますか。  
(自由回答抜粋・原文のまま掲載) (n=1000)

## オンライン授業の推進

- 不登校児でも、授業に参加し学力を上げる手段が作れたと思うので、Web授業も継続すべき (女性)
- 休校になったときすぐオンラインや動画配信の授業ができるような準備をしておくこと (女性)
- 感染症のような大きな混乱があっても問題なく代わりの授業方式に切り替えられるようにするべき (男性)
- もっと自由な学び方が保証されるべきだと思う。わざわざ学校へ通うのではなく、オンライン授業が増えればいいのと思う。(男性)
- どんなときでも授業を受けられるような災害時にも対応できる仕組みを導入すべきだと思う。(男性)
- この際オンライン授業やこのような騒動になった場合に対応するためにタブレットなどを導入するべきだと思う。(男性)

## 制度変更

- 飛び級などを取り入れ教育にかかる負担を少なくするべき。(男性)
- 飛び級、留年を採用し、学年についての概念をなくす (女性)
- 外国のように飛び級ができるようにしたり、コロナの影響で学問の遅れを取り戻すためにも授業日数を重視するのではなく、小学校なら6年間で卒業できる単位を設定した単位制にしていくといいと思う。(男性)

## 教員の負担軽減

- まずは教員人手不足と長時間労働の改善。教員に余裕が出ないと教育は変わりようがない (女性)
- 教員は部活動時に無給で働いているという話があるが、そのような事態になっているのなら、部活動の文化を見直して今よりも部活動の数を減らす必要があると思います。(男性)
- 教員の賃金上昇を図り、ITなどを活用した授業を展開する必要があると考え。(男性)
- 教員にとって働きやすくなってほしい。先生が疲れているのよく見るので。(女性)

## 多様性・自主性

- 普段からオンライン授業で苦手な子のフォローができる仕組みがあればいいと思います。(女性)
- 全生徒に同じカリキュラムを与えるのではなく、ひとりひとりが自主的に取り組みたくなるような科目(得意科目)に焦点をあてた教育にするなどして、学校を管理や監視のための場所ではなくする必要があると思う。(女性)
- 個人の学習環境によって柔軟に変化できる教育 (男性)
- 個々それぞれにあった学習方法をとって好きなことを学べるようになる (女性)

## 9月入学の導入について

- 無駄な議論に時間を費やすべきでは無い。そんなことをしている間に子供の時間は刻々と過ぎていってしまう。今、9月入学の可否を決議すれば後々、様々な問題を生むため、もっと落ち着いてからその議論をするべきである。であるから、今ある体制でできる限りのことをするように変えるべき。(女性)
- 私は9月案に賛成しているので、そういう方向性も考えていくべきだと思います。就活生、受験生にとってもそっこのほうが卒業まで期間があるのでありがたいと思います。また、オンラインでの授業が可能だと証明できたと思うので、普段からもっとオンラインでの授業を取り入れていってもいいと思います。(女性)
- このパンデミックを期に受験時期などを世界水準に合わせることで、留学制度も充実し日本の学業のレベルも向上すると思う。(男性)
- 9月入学はせずに、勉強については長期休暇をなくし、土日にも授業を行うようにすればいい (男性)

## 【学校教育はどのように変わるべきか「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 [https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen\\_survey/](https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/)